### 1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人十文字学園

- (2) 大 学 名 十文字学園女子大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

#### (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(ジュウモンジ カズオ) 十文字 一夫		
	(昭和62年5月)		
	(シムラ フミオ)		
学 長	志村 二三夫		
	(平成29年4月)		
副学長	(ワタイ マサヤス)		
兼	綿井 雅康		
学長補佐	(平成29年4月)		
	(アダチ カズヒサ)		
	安達 一寿		
	(平成31年4月)		
	(オノ ユウジロウ)		
副 学 長	小野 裕次郎		
	(平成31年4月)		
	(ヨシダ トオル)		
	吉田亨		
	(令和2年4月)		
	〖人間生活学部〗		
	<人間福祉学科>		
学 部 長	(ヨシダ トオル)		
	吉田亨		
	(令和2年4月)		
	<健康栄養学科>		
学科長等	(キムラ ヤスコ)		
7 1120 17	木村 靖子		
	(令和2年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)
    - 令和4年度に報告する内容 → (4)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
  - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、 別ファイルにて提出してください</u>(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)を 確認してください)。
  - ・ <u>様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	岬 行
人間生活学部 健康栄養学科 学士(栄養学)	家政関係	<b>4</b>	120	3年次 5	490 .k		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対	象年度	平月	或 3	O 4	年度	令	和ラ	元年度		令和:	2 年度	令和:	3年度	令和	4 年度	平均入学定員		備	考
区	分		春季.	入学	その	他の学期	春季.	入学	その他の学	学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	VÆ	73
				人		人		人		Y	120人	-人 20	120人	— 人 20	120人	— 人 20				
Α	入学	定員	(			)	(		)			<b>–</b> )	( -	_ )	( -	_ )				
			[			]	[		]		[ 若 <sup>-</sup>	F名 ]	[ 若 <del>-</del>	干名 ]	[ 若-	干名 ]				
											179	_	180	_	150	_				
	志願者	数	(	)	(	)	(	)	(	)	( _ )	( - )	( _ )	( — )	( _ )	( — )				
-			L		L	J	L	J	L	J	[ 0 ] 173	L — J	[ 0 ] 169	[ - ]	[ 0 ] 137	L — J				
	受験者	坐行	(	)	,	)	(	)	(	١	( )		( )		( )					
	Z-IX D	**	Γ	í	Γ	í	Γ	í	ľΓ	í	[0]	$\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}$	Γ 0 1	$\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}$	Γ01	$\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \end{bmatrix}$	0.98倍	倍		
					_			_	_	_	158		152		129					
	合格者	数	(	)	(	)	(	)	(	)	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )	( — )				
			[	]	[	]	[	]	[	]	[0]	[-]	[0]	[-]	[0]	[-]				
	<u>س</u> د	± *-	,		,	,	,	,	,	,	124		128		104					
В	人字	:者数	( [	)	(	)	( [	)	( [	)	[0]	( — )	[ 0 ]	( — )	[ 0 ]	( — )				
入	学定員起 B <i>/A</i>		L		L	J	L		<u> </u>	J		03		06		86				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ ( ) 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出** してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	0 年度	令和え	元年度	令和:	2 年度	令和;	3年度	令和 4	4年度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	VHI	75
					$\overline{}$	124	_	128	_	104	_		
	1 年次					[ 0 ]	[ - ]	[ 0 ]	[ - ]	[ 0 ]	[ - ]		
						( — )	(-)	( — )	( — )	( — )	( — )		
								122	_	125	_		
	2 年次								[ — ]	[ 0 ]	[ - ]		
								( — )	(-)	( — )	( — )		
	a <del>-</del>									118			
	3 年次										[ - ]		
-		_								( — )	(-)		
	4 年次												
	4 + 4												
						1:	24	2	50	3,	47		
	計	[	]	[	]	[ 0		[ 0		[ 0			
		(	)	(	)	( -	- )	( -	)	( -	. )		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		
	在学者数(b)	退学者数(a)			者数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
対象年度			入学した年度	22.7	うち留学生数	(由子王の庄田は、」音さ)
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	令和元年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和2年度	124 人	2 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	2 人	0 人	進路変更(1), 勉学意欲の喪失(1)
			平成30年度	人	人	
令和3年度	250 人	7 人	令和元年度	人	Д	
			令和2年度	4 人	0 人	
			令和3年度	3 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和4年度	347 人	0 人	令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
合 計		9 人		9 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

### (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

#### 【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	- =		0	=	#DIV/0!	%
【令和元年度】						
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =		0	=	#DIV/0!	%
【令和2年度】						
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	- =	1:	<u>2</u> 24	=	1.61	%
【令和3年度】						
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	- =	2	<u>7</u> 50	=	2.8	%
【令和4年度】						
令和4年度の退学者数(a) 令和4年度の在学者数(b)	- =	34	<u>0</u> 47	=	0	%

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

# 2 授業科目の概要

# <人間生活学部 健康栄養学科>

# (1)一① 授業科目表

# 【認可時又は届出時】

			į	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	入門ゼミナール	1前	2			3	2	1	1		
共通・	コミュニケーション演習	1前・後	1								6
通科目	読書入門ゼミナール	1·2·3·4後		2							17
ール	課題解決ゼミナール	2·3 前•後		2							2
	総合ゼミナール	3·4 前•後		2							2
	地域で学ぶ	1·2·3·4 前·後		2							3
	地域と人間生活	2·3·4前· 後	2			1					5
共 通総	人間関係とコミュニケー ション	1·2·3·4 後		2							2
科合 目	人間理解ワークショップ	2·3·4前· 後		2							4
	総合科目	1·2·3·4 前·後		2							1
	自主社会活動	1·2·3·4 前·後		1							2
	キャリアデザインとライ フプラン	1前•後		2							2
	リーガルリテラシー	1前•後		2							1
	ジェンダーリテラシー	1前•後		2							1
女	子育てと環境	1前•後		2							4
共性 通を 科生	女性と健康	1前•後		2			1				
目きる	女性の心と身体	1·2·3 前· 後		2		1					1
	食の科学	2·3 前·後		2							1
	歴史のなかの女性	2·3 前·後		2							1
	芸術を読みとる	2·3 前·後		2							1
	グローバル社会	1前・後		2							1
	ネットワーク社会	1前•後		2							1
	共生社会入門	1前•後		2							1
社	多様性と倫理	1前•後		2							1
共会通に	持続可能な社会	1前•後		2							1
科生目きる	くらしのなかの日本国	1・2・3 前・		2							3
<i>(</i> a)	憲法 ボランティア論	後 1·2·3 前·		2							
	災害と社会	後									1
		2.3 前.後		2							1
共保	21世紀型の教育	2・3 前・後		2		<u> </u>		_			1
通健科体	身体運動 I	前 1·2·3·4		1		1		2			
目育	身体運動Ⅱ	1·2·3·4 後		1		1		2			9
共情 通報 科処	情報処理演習I	1前	1								2
日理	情報処理演習Ⅱ	1·2·3·4 後		1							2

# 【令和4年度】

K 13 1	和4年度』		į	单位数	汝	車	任教	員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	入門ゼミナール	1前	2			6	5	3	2	1	
サゼ	コミュニケーション演習	1後	1								2
共通科目	読書入門ゼミナール	1·2·3·4後		2					1		9
目,	課題解決ゼミナール	2·3 前•後		2							3
	総合ゼミナール	3·4 前•後		2							3
	地域で学ぶ	1·2·3·4 前·後		2							2
	地域と人間生活	2·3·4前· 後	2			1	1	1			7
共通総	人間関係とコミュニケー ション	1·2·3·4 後		2							2
科合 目	人間理解ワークショップ	2·3·4前· 後		2							5
	総合科目	1·2·3·4 前·後		2		2			1		11
	自主社会活動	1·2·3·4 前·後		1							2
	キャリアデザインとライ フプラン	1前•後		2							2
	リーガルリテラシー	1前•後		2							1
	ジェンダーリテラシー	1前•後		2							1
女共性	子育てと環境	1前•後		2							4
通を 科生	女性と健康	1前•後		2			1				1
目き る	女性の心と身体	1·2·3 前· 後		2		1					1
	食の科学	2·3 前·後		2					1		2
	歴史のなかの女性	2·3 前·後		2							1
	芸術を読みとる	2・3 前		2							1
	グローバル社会	1前•後		2							2
	ネットワーク社会	1前•後		2							1
	共生社会入門	1前•後		2							1
社共会	多様性と倫理	1前•後		2							1
通に 科生	持続可能な社会	1前・後		2							1
目き る	くらしのなかの日本国 憲法	1-2-3後		2							1
	ボランティア論	1·2·3 前· 後		2							1
	災害と社会	2·3 前·後		2							1
	21世紀型の教育	2·3 前·後		2							2
共保通健	身体運動 I	1·2·3·4 前		1		1		2	1		
科体 目育	身体運動Ⅱ	1·2·3·4 後		1		2		2			11
共情通報	情報処理演習I	1前	1								2
科処 目理	情報処理演習Ⅱ	1·2·3·4 後		1							2

			È	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼 任				È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担	科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	英語Ia	1前		1							2		英語Ia	1前		1							4
	英語 I b	1後		1							2		英語 I b	1後		1							2
	英語Ⅱa	2•3•4前		1							1		英語Ⅱa	2•3•4前		1							1
	英語Ⅱb	2・3・4後		1							1		英語Ⅱb	2•3•4後		1							1
外	中国語Ia	1前		1							2	外	中国語Ia	1前		1							3
国語	中国語Ib	1後		1							2	国共語	中国語Ib	1後		1							3
通	中国語Ⅱa	2•3•4前		1							2	( 基礎科	中国語Ⅱa	2•3•4前		1							1
科 目 科 目 目	中国語IIb	2・3・4後		1							2	目科目	中国語IIb	2・3・4後		1							1
)	朝鮮語Ia	1前		1							1	)	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							1		朝鮮語Ib	1後		1							2
	フランス語Ia	1前		1							1		フランス語Ia	1前		1							1
	フランス語Ib	1後		1							1		フランス語Ib	1後		1							1
	海外語学研修	1•2•3•4 前		1							1		海外語学研修	1·2·3·4 前		1							1
	英語コミュニケーション 基礎a	2•3•4前		1							1		英語コミュニケーション 基礎a	2•3•4前		1							2
	英語コミュニケーション 基礎b	2•3•4後		1							1		英語コミュニケーション 基礎b	2•3•4後		1							2
	英語コミュニケーション 発展a	3•4前		1							1		英語コミュニケーション 発展a	3•4前		1							2
	英語コミュニケーション 発展b	3•4後		1							1		英語コミュニケーション 発展b	3•4後		1							2
	英語コミュニケーション 応用	1·2·3·4 前·後		2							1		英語コミュニケーション 応用	1•2•3•4 後		2							2
外	アドバンスト・リスニング	1·2·3·4 後		2							2	ы	アドバンスト・リスニング	1·2·3·4 後		2							3
国 共語	アドバンスト・リーディン グ	1·2·3·4 後		2							2	外 国 共語	アドバンスト・リーディン グ	1·2·3·4 後		2							2
通目科的	アドバンスト・ライティン グ	1·2·3·4 後		2							1	通目 科的	アドバンスト・ライティン グ	1·2·3·4 後		2							2
目別 科 目	ビジネス英語	2•3•4後		2							1	目別 科 目	ビジネス英語	2•3•4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2•3•4後		2							1		映画・ドラマ英語	2•3•4後		2							2
	インターネット英語	2•3•4後		2							1		インターネット英語	2•3•4後		2							1
	メディア英語	2•3•4前		2							1		メディア英語	2•3•4前		2							1
	TOEIC対策講座	1·2·3·4 後		2							1		TOEIC対策講座	1·2·3·4 前後		2							3
	中国語試験対策講座	1·2·3·4 前		2							1		中国語試験対策講座	1·2·3·4 前後		2							1
	日本語検定対策講座	1·2·3·4 前·後		2							1		日本語検定対策講座	1·2·3·4 前後		2							2
	総合日本語Ia	1前		1							1		総合日本語Ia	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1		総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語IIa	2前		1							1		総合日本語IIa	2前		1							1
	総合日本語IIb	2後		1							1		総合日本語IIb	2後		1							1
本	総合日本語Ⅲa	3•4前		1							1	日 本	総合日本語Ⅲa	3•4前		1							1
語 ( 非 通	総合日本語Ⅲb	3・4後		1							1	語 共非	総合日本語Ⅲb	3•4後		1							1
科国	日本語表現技術Ⅰ	1·2·3·4 前		1							1	共通科目(非母国語)	日本語表現技術Ⅰ	1·2·3·4 前		1							1
者	日本語表現技術Ⅱ	1·2·3·4 後		1							1	者	日本語表現技術Ⅱ	1·2·3·4 後		1							1
向	日本語表現技術Ⅲ	1·2·3·4 前		1							1	向	日本語表現技術Ⅲ	1·2·3·4 前		1							1
	日本語表現技術Ⅳ	1·2·3·4 後		1							1		日本語表現技術Ⅳ	1·2·3·4 後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1·2·3·4 前		1							1		日本語研究A(時事 I)	1·2·3·4 前		1							1
	日本語研究B(時事Ⅱ)	1·2·3·4 後		1							1		日本語研究B(時事II)	1·2·3·4 後		1							1
	日本語研究C(ビジネス I)	1•2•3•4 前		1							1		日本語研究C(ビジネス I)	1•2•3•4 前		1							1

			į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	日本語研究D(ビジネス	1-2-3-4	修	択1	由	授	授	師	教	手	担1
日本	Ⅱ) 日本語研究E(医療・福	後 1·2·3·4									
語	祉専門) 日本語研究F(人文科	前 1·2·3·4		1							1
共通母界	学)	後		1							1
目語	日本語能力試験対策講 座 I	1·2·3·4 前		1							1
者 向	日本語能力試験対策講 座 Ⅱ	1·2·3·4 後		1							1
	日本語集中講座(編入)	1•2•3•4 前		1							2
	キャリアデザイン入門	2前	2			1					
	キャリアロールモデル 研究	2後		2							1
	企業に学ぶキャリアデ ザイン	2前		2							2
+	プロアクティブ人材育成	2後		2							2
共 ヤ 通 リ 科 ア	キャリアサポート演習	3通		2							1
目教育	キャリア基礎力 I	2・3前		2							2
"	キャリア基礎力Ⅱ	2・3後		2							1
	インターンシップ短期	1•2•3前•		1							1
	インターンシップ長期	後 1·2·3前·		2							1
	小計(89科目)	後	8		0	3	2	2	1		74
専			°	127	U			2			/4
門社科会	栄養士入門 公衆衛生学(衛生学を	1前		2		1	4		1		
目生 ・活 栄と	含む)	3前	2			1					
養健領康	統計学演習	1前		2							1
域	社会福祉概論 解剖生理学(解剖学を	3前		2							1
	含む)	1前	2			1					
専人門	解剖生理学実験	1後		1		2	1			1	
科の	生化学	2前		2		1					
・ 情 ・ 造 ・ 栄 し	生化学実験	2後		1		1				1	
養領能域	運動生理学(生理学を 含む)	2前		2		1					
琙…	分子栄養学	4前		2		1					
	病態生理学	2後		2		1					
	食品学I	1前	2				1				
専門	食品学Ⅱ	1後		2			1				
科食 目品	食品学実験	2前		1			1			1	
・と 栄衛	食品機能論	4後		2		1					
養生 領 域	食品衛生学	1後	2			1					
-2	食品衛生学実験	2前		1		1				1	
	基礎栄養学Ⅰ	1前	2				1				
	基礎栄養学Ⅱ	1後		2			1				
専	基礎栄養学実験	1後		1			1			1	
門 科栄										'	
目養・と栄健	応用栄養学	2前		2			1				
養康領	応用栄養学実習	2後		1			1			1	1
域	臨床栄養学	3前		2							1
	臨床栄養学実習	3後		1						1	1
	食事療法演習	3後		2							1

74 D		T7 1/4	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	田田	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
	日本語研究D(ビジネスII)	1·2·3·4 後		1							1
本	日本語研究E(医療·福祉専門)	1-2-3-4		1							1
語 共非	日本語研究F(人文科	前 1•2•3•4		1							1
選 科 国	学) 日本語能力試験対策講	後 1·2·3·4		1							1
目語者	座 I 日本語能力試験対策講	前 1•2•3•4									
向	座Ⅱ	後 1·2·3·4		1							1
	日本語集中講座(編入)	前		1							2
	キャリアデザイン入門 キャリアロールモデル	2前	2			1	1	1	1		
	研究	2前		2							1
	企業に学ぶキャリアデ ザイン	2前		2							2
キャ	プロアクティブ人材育成	2後		2							1
通り科を	キャリアサポート演習	3通		2		1					1
目教育	キャリア基礎力 I	2•3前		2		1					1
	キャリア基礎力 Ⅱ	2・3後		2		1					1
	インターンシップ短期	1·2·3前· 後		1							1
	インターンシップ長期	1·2·3前· 後		2							1
	小計(89科目)	-	8	127	0	7	5	3	2	1	93
専 門社	栄養士入門	1前		2		1	3		1		
科会目生	公衆衛生学(衛生学を 含む)	2後	2			1					
・活栄と養健	統計学演習	1前		2						1	1
領康域	社会福祉概論	3前		2							1
	解剖生理学(解剖学を 含む)	1前	2			1					
専 .	解剖生理学実験	1後		1		2	1			1	
門体の	生化学	2前		2							1
目・栄養	生化学実験	2後		1		1				1	
養機	運動生理学(生理学を含む)	2前		2							1
領能域	分子栄養学	4後		2		1					
	病態生理学	2前		2		1					
	食品学I	1前	2				1				
専門	食品学Ⅱ	1後		2			1				
科食目品-	食品学実験	1後		1			1			1	
・と 栄衛 養生	食品機能論	4後		2		1					
領域	食品衛生学	1後	2			1					
	食品衛生学実験	2前		1		1				1	
	基礎栄養学I	1前	2				1				
	基礎栄養学Ⅱ	1後		2			1				
専門	基礎栄養学実験	1前		1			1			2	
科栄目養	応用栄養学	2前		2			1				
・と 栄健	応用栄養学実習	2後		1						1	1
養康領域	臨床栄養学	3前		2							1
~*	臨床栄養学実習	3後		1						1	1
	食事療法演習	3後		2						Ċ	1
	以尹泺山庚日	以及		۷							

			<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	栄養指導論 I	2前	修	択 2	由	授	授 1	師	教	手	担
専門	栄養指導論Ⅱ	2後		2			1				
科栄 目養	栄養指導論実習 I	2後		1			2			1	
・の栄指	栄養指導論実習Ⅱ	3前		1			2			1	
養導領域	公衆栄養学概論	3後		2			1				
坝	公衆栄養学実習	4前		1			1			1	
	栄養教諭実践論	3前		2			1				1
	調理学	1前	2			1					
	基礎調理学実習I	1前		1		1				1	
専	基礎調理学実習Ⅱ	1後		1		1		1		1	
門科給	応用調理学実習	2後		1				1		1	
目食・の	給食計画·実務論	3前		2		1					
栄運 養営 領	給食運営実習	3後		1		1				1	
域	給食運営校外実習	4通		1		1	3				
	給食運営演習	4通		2		1	3				
	食事計画論演習	2前		2			2		1		
	ウエルネス概論(演習を	1前		2		1					
専門	含む) 健康管理概論	2前		2		Ċ		1			
科 目運	健康食育論			2			1	·			
・動 健と 康栄		4前					'				
運養動	運動栄養学演習 スポーツ栄養学(演習を	3前		2							1
領 域	含む)	3前		2			2				
	サプリメント概論	4後		2			1				
	運動生理学実験	2後		1		2				1	
	バイオメカニクス	3前		2		1			1		
	トレーニング論演習	3後		2							1
	運動プログラム演習	2前		2		2				1	
<b>±</b>	体力測定·評価演習	3後		2							1
· 専 門 科	スポーツ医学	3後		2		1					
目運・動	運動の障害と予防	2前		2							1
健の 康科	トレーナー学演習	2前		2							1
運学 動 領	コーチング論(演習を含む)	4前		2							1
域	女性のコンディショニン グ管理論	1後		2			1		1		
	体育原理	2前		2				1			
	運動学(運動方法学)	2後		2		1		1	1		
	健康・スポーツ心理学	2後		2							1
	スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)	2後		2							1
<i>l</i> :=	健康づくりの運動A(体づくりの運動・体操)	1前		1		1		1			1
健 専 身 身	健康づくりの運動B(ダ	2後		1		1					1
動料運領:動	ンス) 健康づくりの運動C(水	1前		1				2	1		
域	泳・陸上競技) 健康づくりの運動D(器	2前		1				-	ľ		1
	械運動)	스 타기									'

			Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	栄養指導論 I	2前		2			1				
<b>+</b>	栄養指導論Ⅱ	2後		2			1				
専 門 科栄	栄養指導論実習 I	2後		1			1			1	
目養・の	栄養指導論実習Ⅱ	3前		1			1			1	
栄指 養導 領	公衆栄養学概論	3後		2			1				
域	公衆栄養学実習	4前		1			1			1	
	栄養教諭実践論	3前		2			1				1
	調理学	1前	2			1					
	基礎調理学実習I	1前		1		1		1		2	
専	基礎調理学実習Ⅱ	1後		1		1		1		2	
門科給	応用調理学実習	2後		1				1		1	
目食・の栄運	給食計画·実務論	3前		2		0					1
米理 養営 領	給食運営実習	3後		1		1			1	1	
域	給食運営校外実習	4通		1		1	3				
	給食運営演習	4通		2		1	3				
	食事計画論演習	2前		2		1	0		1	0	
専	ウエルネス概論(演習を含む)	1前		2		1	1	1	1	0	
門科	健康管理概論	2前		2				1			
日運・動	健康食育論	4前		2			1				
健と 康栄 運養	運動栄養学演習	3前		2							1
動 領	スポーツ栄養学(演習を含む)	3前		2			2				
域	サプリメント概論	4後		2			1				
	運動生理学実験	2後		1		0				1	1
	バイオメカニクス	3前		2		1			1		
	トレーニング論演習	3後		2						1	1
	運動プログラム演習	2後		2		1				1	
専	体力測定·評価演習	3後		2						1	1
門科	スポーツ医学	3後		2		1					
目運・動	運動の障害と予防	2前		2						1	1
健の 康科 運学	トレーナー学演習	2前		2						1	1
動領	コーチング論(演習を含む)	4前		2							1
域	女性のコンディショニン グ管理論	1後		2			1		1	0	
	体育原理	2前		2				1			
	運動学(運動方法学)	2後		2				1			
	健康・スポーツ心理学	2後		2							1
	スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)	2後		2						1	1
健専良	健康づくりの運動A(体づくりの運動・体操)	1前		1		1		1		=	1
運門体調	健康づくりの運動B(ダ ンス)	2後		1		1				1	1
期目連 領・ 域	健康づくりの運動C(水 泳・陸上競技)	1前		1				2	1	1	
	健康づくりの運動D(器 械運動)	2後		1		1				0	1

			<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	• 兼
	健康づくりの運動E(武	05%	修	択	由	授	授	師	教	手	担 1
健専門体	道) 健康づくりの運動F(球	2後		1							
動丹運	技 I ) 健康づくりの運動G(球	1後		1					1		1
領中動域	技Ⅱ) 健康づくりの運動H(球	3前		1				2			
	技Ⅲ)	3後		1					1		
	健康保育概論	3前		2							1
	学校保健概論	3前		2			1				2
	健康介護概論	3前		2							1
専	ケア論	3後		2							1
門 科運	障害者福祉論	4後		2							1
目動・と 健健	食とアレルギー	3後		2			1				
康康運支	野外リクリエーション演 習	2前		1		1		2	1		
動援 領	救急·応急処置演習	2後		2							2
域	高齢者運動指導演習	2・3・4通		2		1		2			
	健康産業施設実習	3後		1		1		2			
	健康運動指導演習	3後		2		2		1			1
	健康スポーツビジネス論	4前		2		1					
	食文化概論	1前		2		1	2	1			1
	食文化と健康	1後		2		1					
専門	食の比較文化論	1前		2							1
科 目食	日本と世界の食文化	2前		2							1
・の 食文 文化	郷土と行事の食	3前		2							1
化 領	嗜好品の文化(演習を 含む)	4前		2				1		1	
域	食文化フィールドワーク	2後		1		1		1			
	食農体験	3前・後		1			1	1		1	
	食事学概論	1後		2			•			·	1
	料理学	2前		2							1
	比較料理学	3後		2		1					1
	家庭料理論 食の分析評価論(演習	4前		2							1
専門現	を含む) 和食文化演習(身体的	4後		2		1				1	1
目の	調理演習) I 和食文化演習(身体的	2後		2						1	1
食事文化	調理演習)Ⅱ	3前		2						1	1
領化	西洋料理文化演習	3後		2				1		1	1
域	中国料理文化演習	3前		2				1		1	1
	薬膳料理文化演習	4前		2						1	1
	菓子・パンの文化演習	2後		2			1			1	1
	食品の調理加工学(演 習を含む)	4前		2			1			1	
	現代の食文化事情	4後		2		1		1			

			Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	健康づくりの運動E(武道)	2後		1					,,,	1	1
健康運動専門科	型/ 健康づくりの運動F(球 技 I )	1後		1					1	1	1
動目連領動	健康づくりの運動G(球 技 II)	3前		1				2			
域	健康づくりの運動H(球 技Ⅲ)	3後		1					1		
	健康保育概論	3前		2							1
	学校保健概論	3前		2		1	1				1
	健康介護概論	3前		2							2
専	ケア論	3前		2							1
門 科運 目動	障害者福祉論	4後		2							1
・と健健	食とアレルギー	3後		2			1				
康康 運支	野外リクリエーション演 習	2前		1		1		2	1	1	
動援領域	救急・応急処置演習	2後		2						1	2
	高齡者運動指導演習	2・3・4通		2		1		2		1	
	健康産業施設実習	3後		1		1	1	2	1	1	
	健康運動指導演習	3後		2		2		1		1	1
	健康スポーツビジネス 論	4前		2		1					
	食文化概論	1前		2		1	2	1		0	1
専	食文化と健康	1後		2		1					
門科	食の比較文化論	1前		2							1
目食・の	日本と世界の食文化	2前		2				1			1
食文 文化 化	郷土と行事の食	3前		2							1
領域	嗜好品の文化(演習を 含む)	4前		2				1		1	
	食文化フィールドワーク	2後		1		1		1			
	食農体験	3前·後		1			1	1		0	
	食事学概論	1後		2		1				1	1
	料理学	2前		2		1				1	1
	比較料理学	3後		2		1					1
	家庭料理論	4前		2							1
専門品	食の分析評価論(演習 を含む)	4後		2		1				1	1
科代目の	和食文化演習(身体的 調理演習) I	2後		2		1				1	1
・食文ル	和食文化演習(身体的 調理演習)Ⅱ	3前		2		1				1	1
領化	西洋料理文化演習	3後		2				1		0	0
域	中国料理文化演習	3前		2				1		1	1
	薬膳料理文化演習	4前		2						1	1
	菓子・パンの文化演習	2後		2			1			1	1
	食品の調理加工学(演習を含む)	4前		2			1			1	
	現代の食文化事情	4後		2		1		1			

			į	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	美味学	2前		2		1		1			
専門科	おいしさの科学(演習を含む)	3前		2			1			1	
目食・の	食とことば	3前		2				1			
食美文学化	食卓美学(演習を含む)	3後		2						1	1
領域	献立と美味論	4前		2		1					
-74	食行動の心理学	3後		2							1
	食のマーケティング	3後		2							1
_	フードサービス論	4前		2							1
専 門 科食	フードコーディネート論	4前		2							1
目の・ビ	フードマネージメント論	4後		2							1
食えれ	食の企画と演出(演習を 含む)	4後		2						1	1
領域	おもてなし・ホスピタリ ティ論(演習を含む)	3後		2						1	1
	カラーコーディネート論 (演習を含む)	4前		2						1	1
	食のマナー(演習含む)	4後		2				1		1	
専門演習目	健康栄養学演習	3通		4		7	5	3	2		
専卒 門 科研 目究	卒業研究	4通		4		7	5	3	2		
	小計(118科目)	=	12	200	0	7	5	3	2		40
	合計(207科目)	-	20	327	0	7	5	3	2		111

卒業要件及び履修方法

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフブラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ホットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。専門科目から、必修科目6科目12単位を含めた90単位以上を修得すること。その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。

上を修得すること

合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

任・兼担 1
1
1
1
1
1
1
1
1
1
1
36
125

卒業要件及び履修方法

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を生きる」区分より「キャリアデザインとライフブラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラシー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。専門科目から、必修科目6科目12単位を含めた90単位以上を修得すること。

その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以上を修得すること。

合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

【令和2年度】

【节	和2年度】				ler.			- ·			并		和3年度】	1			ler.	_		- L		m	華
科目	極要利口の名称	配当年次	必	単位数	数 自	教	任教 准	員等	の配助	置助	兼任・	科目	極業利口の存む	配当年次	必	単位数 選	数 自	教	任教	員等講	の配助	置助	兼任・
区分	授業科目の名称	年 次	必修	扱択	由由	投	准 教 授	師	教	前手	· 兼 担	区分	授業科目の名称	年 次	必修	<b>进</b>	由由	<b></b> 授	准 教 授	師師	教	前手	兼担
	入門ゼミナール	1前	2			6	5	3	1				入門ゼミナール	1前	2			6	5	3	2		
# ゼ	コミュニケーション演習	1後	1								2	# ゼ	コミュニケーション演習	1後	1								2
共通科品	読書入門ゼミナール	1·2·3·4後		2				1			9	共通科品	読書入門ゼミナール	1·2·3·4後		2				1			8
目ル	課題解決ゼミナール	2·3 前•後		2							2	目ル	課題解決ゼミナール	2·3 前•後		2							3
	総合ゼミナール	3·4 前•後		2							2		総合ゼミナール	3·4 前•後		2							2
	地域で学ぶ	1·2·3·4 前·後		2							2		地域で学ぶ	1·2·3·4 前·後		2							2
	地域と人間生活	2·3·4前· 後	2			1					5		地域と人間生活	2·3·4前· 後	2			1	1	1			7
共 通総	人間関係とコミュニケー ション	1·2·3·4 後		2							2	共通総	人間関係とコミュニケー ション	1·2·3·4 後		2							2
科合 目	人間理解ワークショップ	2·3·4前· 後		2							4	科合目	人間理解ワークショップ	2·3·4前· 後		2							5
	総合科目	1·2·3·4 前·後		2		1					7		総合科目	1·2·3·4 前·後		2		1					12
	自主社会活動	1·2·3·4 前·後		1							2		自主社会活動	1·2·3·4 前·後		1							2
	キャリアデザインとライ フプラン	1前•後		2							2		キャリアデザインとライ フプラン	1前・後		2							2
	リーガルリテラシー	1前•後		2							1		リーガルリテラシー	1前・後		2							1
	ジェンダーリテラシー	1前•後		2							1		ジェンダーリテラシー	1前・後		2							1
女共性	子育てと環境	1前•後		2							4	女共性	子育てと環境	1前・後		2							4
通を科生	女性と健康	1前•後		2			1				1	通を 科生	女性と健康	1前•後		2			1				1
目き る	女性の心と身体	1·2·3 前· 後		2		1					1	目きる	女性の心と身体	1·2·3 前· 後		2		1					1
	食の科学	2·3 前·後		2							1		食の科学	2·3 前·後		2					1		2
	歴史のなかの女性	2·3 前·後		2							1		歴史のなかの女性	2·3 前·後		2							1
	芸術を読みとる	2·3 前·後		2							1		芸術を読みとる	2・3 前		2							1
	グローバル社会	1前•後		2							2		グローバル社会	1前・後		2							2
	ネットワーク社会	1前•後		2							1		ネットワーク社会	1前•後		2							1
	共生社会入門	1前•後		2							1		共生社会入門	1前•後		2							1
社 共会	多様性と倫理	1前•後		2							1	社 共会	多様性と倫理	1前•後		2							1
通に科生	持続可能な社会	1前•後		2							1	通に科生	持続可能な社会	1前•後		2							1
目き る	くらしのなかの日本国 憲法	1・2・3後		2							1	目き る	くらしのなかの日本国 憲法	1-2-3後		2							1
	ボランティア論	1·2·3 前· 後		2							1		ボランティア論	1·2·3 前· 後		2							1
	災害と社会	2·3 前·後		2							1		災害と社会	2·3 前·後		2							1
	21世紀型の教育	2·3 前·後		2							1		21世紀型の教育	2·3 前·後		2							1
共保通健	身体運動 I	1·2·3·4 前		1		1		2	1			共保通健	身体運動I	1·2·3·4 前		1		1		2	1		
科体 目育	身体運動Ⅱ	1·2·3·4 後		1		1		2			12	科体目育	身体運動Ⅱ	1·2·3·4 後		1		2		2			10
共情通報	情報処理演習I	1前	1								2	共情通報	情報処理演習 I	1前	1								2
科 処 目 理	情報処理演習Ⅱ	1·2·3·4 後		1							2	科 処 目 理	情報処理演習Ⅱ	1·2·3·4 後		1							2

【令和3年度】

【令	和3年度】			24 / L 34	4	_	- I-T +/L	. = ^/-	ΦII	<b>=</b>	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	単位数 選	汉 自	教	上仕教	貝寺講	の配助	直助	任
区分	汉朱祁石 07-149	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	入門ゼミナール	1前	2			6	5	3	2		
<sub>#</sub> ゼ	コミュニケーション演習	1後	1								2
共通科力	読書入門ゼミナール	1·2·3·4後		2				1			8
目ル	課題解決ゼミナール	2·3 前•後		2							3
	総合ゼミナール	3·4 前•後		2							2
	地域で学ぶ	1·2·3·4 前·後		2							2
	地域と人間生活	2·3·4前· 後	2			1	1	1			7
共 通総	人間関係とコミュニケー ション	1·2·3·4 後		2							2
科合 目	人間理解ワークショップ	2·3·4前· 後		2							5
	総合科目	1·2·3·4 前·後		2		1					12
	自主社会活動	1·2·3·4 前·後		1							2
	キャリアデザインとライ フプラン	1前•後		2							2
	リーガルリテラシー	1前•後		2							1
	ジェンダーリテラシー	1前•後		2							1
女共性	子育てと環境	1前•後		2							4
通を 科生	女性と健康	1前•後		2			1				1
目き る	女性の心と身体	1·2·3 前· 後		2		1					1
	食の科学	2·3 前·後		2					1		2
	歴史のなかの女性	2·3 前·後		2							1
	芸術を読みとる	2・3 前		2							1
	グローバル社会	1前•後		2							2
	ネットワーク社会	1前•後		2							1
	共生社会入門	1前•後		2							1
社 共会	多様性と倫理	1前•後		2							1
通に 科生	持続可能な社会	1前•後		2							1
目きる	くらしのなかの日本国 憲法	1-2-3後		2							1
	ボランティア論	1·2·3 前· 後		2							1
	災害と社会	2·3 前·後		2							1
	21世紀型の教育	2·3 前·後		2							1
共保通健	身体運動 I	1•2•3•4 前		1		1		2	1		
科体 目育	身体運動Ⅱ	1·2·3·4 後		1		2		2			10
共情通報	情報処理演習I	1前	1								2
科処 目理	情報処理演習Ⅱ	1·2·3·4 後		1							2

			Ĺ	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	英語 I a	1前	<u>修</u>	択1	由	授	授	師	教	手	担 4
	英語 I b	1後		1							2
	英語Ⅱa	2•3•4前		1							1
	英語Ⅱb	2・3・4後		1							1
外	中国語Ia	1前		1							2
共語	中国語Ib	1後		1							2
通基科磁	中国語IIa	2・3・4前		1							2
日科目	中国語IIb	2•3•4後		1							2
<u> </u>	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							2
	フランス語Ia	1前		1							1
	フランス語Ib	1後		1							1
	海外語学研修(未開	1.2.3.4		1							1
	英語コミュニケーション	前 2・3・4前		1							1
	基礎a 英語コミュニケーション	2・3・4後		1							1
	基礎b 英語コミュニケーション										
	発展a 英語コミュニケーション	3•4前		1							1
	発展b 英語コミュニケーション	3·4後 1·2·3·4		1							1
	応用(未開講)	前·後 1·2·3·4		2							1
外	アドバンスト・リスニング	後		2							2
共語	アドバンスト・リーディング	1·2·3·4 後		2							2
通目 科的 目別	アドバンスト・ライティン グ	1·2·3·4 後		2							2
科目	ビジネス英語	2・3・4後		2							1
	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							1
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2•3•4前		2							1
	TOEIC対策講座	1·2·3·4 後		2							3
	中国語試験対策講座	1·2·3·4 前		2							1
	日本語検定対策講座	1-2-3-4 前		2							1
	総合日本語Ia	1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							2
	総合日本語IIa	2前		1							1
	総合日本語IIb	2後		1							1
日	総合日本語Ⅲa	3・4前		1							1
本語											
共介通界	総合日本語Ⅲb	3·4後 1·2·3·4		1							1
型母 科国 目語	日本語表現技術Ⅰ	前 1·2·3·4		1							1
者向	日本語表現技術Ⅱ	後		1							1
	日本語表現技術Ⅲ	1·2·3·4 前		1							1
	日本語表現技術Ⅳ	1·2·3·4 後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	1·2·3·4 前		1							2
	日本語研究B(時事Ⅱ)	1·2·3·4 後		1							1
	日本語研究C(ビジネス I)	1•2•3•4 前		1							1
			-								

		配当年次	Ĺ	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
	英語 I a	1前	修	択1	由	授	授	師	教	手	担 4
	英語 I b	1後		1							2
	英語Ⅱa	2•3•4前		1							1
	英語Ⅱb	2•3•4後		1							1
	中国語Ia	1前		1							2
外国語	中国語Ib	1後		1							2
共通科目	中国語IIa	2•3•4前		1							1
14	中国語IIb	2・3・4後		1							1
<b>目</b> )	朝鮮語Ia	1前		1							2
	朝鮮語Ib	1後		1							2
	フランス語Ia	1前		1							1
	フランス語Ib	1後		1							1
	海外語学研修(未開 講)	1.2.3.4		1							1
	英語コミュニケーション 基礎a	前 2•3•4前		1							2
	英語コミュニケーション 基礎b	2•3•4後		1							2
	英語コミュニケーション 発展a	3•4前		1							1
	英語コミュニケーション	3・4後		1							1
	発展b 英語コミュニケーション 応用	1-2-3-4		2							2
	アドバンスト・リスニング	<b>後</b> 1·2·3·4		2							2
外 国	アドバンスト・リーディング	後 1·2·3·4		2							1
共語 通目 科的	ク アドバンスト・ライティン グ	後 1·2·3·4		2							2
目別科	ビジネス英語	後 2·3·4後		2							1
目	映画・ドラマ英語	2・3・4後		2							2
	インターネット英語	2・3・4後		2							1
	メディア英語	2•3•4前		2							1
	TOEIC対策講座	1.2.3.4		2							2
	中国語試験対策講座	後 1·2·3·4 前		2							1
	日本語検定対策講座	1-2-3-4		2							2
	総合日本語 I a	<b>前後</b> 1前		1							1
	総合日本語 I b	1後		1							1
	総合日本語Ⅱa	2前		1							1
	総合日本語IIb	2後		1							1
日本	総合日本語Ⅲa	3•4前		1							1
本語	総合日本語Ⅲb	3•4後		1							1
共通科目	日本語表現技術 I	1·2·3·4 前		1							1
目語者	日本語表現技術Ⅱ	fii 1・2・3・4 後		1							1
自向	日本語表現技術皿	夜 1・2・3・4 前		1							1
	日本語表現技術Ⅳ	<sup>刊</sup> 1・2・3・4 後		1							1
	日本語研究A(時事 I)	夜 1・2・3・4 前		1							1
	日本語研究B(時事 II)	削 1・2・3・4 後		1							1
	日本語研究C(ビジネスI)	1-2-3-4		1							1
	1 /	前		l		_	l				ш

			<u>í</u>	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	日本語研究D(ビジネス	1-2-3-4	修	択1	由	授	授	師	教	手	担 1
日本	Ⅱ) 日本語研究E(医療・福	後 1·2·3·4		1							1
語	祉専門) 日本語研究F(人文科	前 1•2•3•4									
通母科国	学) 日本語能力試験対策講	後 1·2·3·4		1							1
目語者	座 I 日本語能力試験対策講	前 1•2•3•4		1							1
向	座Ⅱ	後		1							1
	日本語集中講座(編入)	2-3-4前		1							2
	キャリアデザイン入門	2前	2			1					
	研究 企業に学ぶキャリアデ	2後		2							1
	ザイン	2前		2							2
共ヤ	プロアクティブ人材育成	2後		2							2
通リ 科ア 目教	キャリアサポート演習	3通		2							1
育	キャリア基礎力 I	2・3前		2							2
	キャリア基礎カⅡ	2•3後		2							1
	インターンシップ短期	1·2·3前· 後		1							1
	インターンシップ長期	1·2·3前· 後		2							1
- 専	小計(89科目)	-	8	127	0	7	5	3	1		82
門社科会	栄養士入門 公衆衛生学(衛生学を	1前		2		1	4		0		
目生 ・活	含む)	3前	2			1					
栄と養健	統計学演習	1前		2							1
領康 域	社会福祉概論	3前		2							1
	解剖生理学(解剖学を 含む)	1前	2			1					
專人	解剖生理学実験	1後		1		2	1			0	
門科目	生化学	2前		2		1					
・悔	生化学実験	2後		1		1				1	
不養領域と機能	運動生理学(生理学を 含む)	2前		2		1					
项	分子栄養学	4前		2		1					
	病態生理学	2後		2		1					
	食品学1	1前	2				1				
専門	食品学Ⅱ	1後		2			1				
科食目品	食品学実験	1後		1			1			0	
・と 栄衛 養生	食品機能論	4後		2		1					
領域	食品衛生学	1後	2			1					
	食品衛生学実験	2前		1		1				1	
	基礎栄養学I	1前	2				1				
	基礎栄養学Ⅱ	1後		2			1				
専門	基礎栄養学実験	1後		1			1			1	
科栄 目養	応用栄養学	2前		2			1				
・と栄健養康	応用栄養学実習	2後		1			1			1	1
食 領 域	臨床栄養学	3前		2							1
	臨床栄養学実習	3後		1						1	1
	食事療法演習	3後		2							1
	—	_		<u> </u>					<u> </u>		

			Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
	日本語研究D(ビジネスII)	1·2·3·4 後		1							1
日本	日本語研究E(医療·福	1-2-3-4		1							1
語 共介	祉専門) 日本語研究F(人文科	前 1•2•3•4									
通母	学) 日本語能力試験対策講	後 1·2·3·4		1							1
目語	座I	前		1							1
者向	日本語能力試験対策講 座 Ⅱ	1·2·3·4 後		1							1
	日本語集中講座(編入)	1·2·3·4 前		1							1
	キャリアデザイン入門	2前	2			1	1	1	1		
	キャリアロールモデル 研究	2前		2							1
	企業に学ぶキャリアデ	2前		2							2
+	ザイン プロアクティブ人材育成	2後		2							
共ヤ 通リ											
科ア 目教	キャリアサポート演習	3通		2							1
育	キャリア基礎力 [	2•3前		2							1
	キャリア基礎力 Ⅱ	2・3後		2							1
	インターンシップ短期	1·2·3前· 後		1							1
	インターンシップ長期	1·2·3前· 後		2							1
	小計(89科目)	-	8	127	0	7	5	3	2		91
専門社	栄養士入門	1前		2		1	4		1		
科会目生	公衆衛生学(衛生学を 含む)	3前	2			1					
・活栄と養健	統計学演習	1前		2						1	1
領康域	社会福祉概論	3前		2							1
	解剖生理学(解剖学を 含む)	1前	2			1					
専し	解剖生理学実験	1後		1		2	1			1	
門体	生化学	2前		2		1					
日・労の構造	生化学実験	2後		1		1				1	
を養機	運動生理学(生理学を 含む)	2前		2		1					
領能域	分子栄養学	4後		2		1					
	病態生理学	2後		2		1					
	食品学I	1前	2				1				
専	食品学Ⅱ			2							
門科食		1後					1				
目品・と	食品学実験	1後		1			1			1	
栄衛 養生 領	食品機能論	4後		2		1					
域	食品衛生学	1後	2			1					
	食品衛生学実験	2前		1		1				1	
	基礎栄養学I	1前	2				1				
	基礎栄養学Ⅱ	1後		2			1				
専 門	基礎栄養学実験	1前		1			1			1	
科栄目養	応用栄養学	2前		2			1				
・と栄健養康	応用栄養学実習	2後		1						2	1
領域	臨床栄養学	3前		2							1
	臨床栄養学実習	3後		1						1	1
	食事療法演習	3後		2							1
		1		<u> </u>							

<b>5</b> 4 E		#7 W	<u>í</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	• 兼
	栄養指導論 I	2前	修	. 択 2	由	授	<u>授</u>	師	教	手	担
	栄養指導論Ⅱ	2後		2			1				
専 門 科栄	栄養指導論実習 I	2後		1			2			1	
目養・の	栄養指導論実習Ⅱ	3前		1			2			1	
栄指 養導	公衆栄養学概論	3後		2			1				
領域	公衆栄養学実習	4前		1			1			1	
	栄養教諭実践論	3前		2			1				1
	調理学	1前	2			1					
	基礎調理学実習I	1前		1		1		1		1	
	基礎調理学実習Ⅱ	1後		1		1		1		1	
専 門 科給	応用調理学実習	2後		1				1		1	
目食・の	給食計画・実務論	3前		2		1					
栄運 養営	給食運営実習	3後		1		1				1	
領域	給食運営校外実習	4通		1		1	3				
	給食運営演習	4通		2		1	3				
	食事計画論演習	2前		2			2		1		
	ウエルネス概論(演習を含む)	1前		2		1	2	2	1	0	
専門	健康管理概論	2前		2				1			
科 目運 ・動	健康食育論	4前		2			1				
運と動栄	運動栄養学演習	3前		2							1
健養 康 領	スポーツ栄養学(演習を含む)	3前		2			2				
域	サプリメント概論	4後		2			1				
	運動生理学実験	2後		1		2				1	
	バイオメカニクス	3前		2		1			1		
	トレーニング論演習	3後		2							1
	運動プログラム演習	2前		2		2				1	
	体力測定·評価演習	3後		2							1
専門科	スポーツ医学	3後		2		1					
日運・動	運動の障害と予防	2前		2							1
運の 動科	トレーナー学演習	2前		2							1
健学 康 領	コーチング論(演習を含む)	4前		2							1
域	女性のコンディショニング管理論	1後		2			1		1		
	体育原理	2前		2				1			
	運動学(運動方法学)	2後		2		1		1	1		
	健康・スポーツ心理学	2後		2							1
	スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)	2後		2							1
 専 門	伊藤宮官理子を含む) 健康づくりの運動A(体づくりの運動・体操)	1前		1		1		1			1
科日身	健康づくりの運動・体操) とない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 は	2後		1		1					1
領域 L・運動 強動	(水) 健康づくりの運動C(水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水)	1前		1				2	1		
動健康	健康づくりの運動D(器	2前		1							1
<b>I</b> 來	械運動)										

			ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教!	講	助	助	• 兼
	栄養指導論 I	2前	修		由	授	<u>授</u>	師	教	手	担
_	栄養指導論Ⅱ	2後		2			1				
専 門 科栄	栄養指導論実習 I	2後		1			2			1	
目養・の	栄養指導論実習Ⅱ	3前		1			2			1	
栄指 養導 領	公衆栄養学概論	3後		2			1				
域	公衆栄養学実習	4前		1			1			1	
	栄養教諭実践論	3前		2			1				1
	調理学	1前	2			1					
	基礎調理学実習I	1前		1		1		1		2	
専	基礎調理学実習Ⅱ	1後		1		1		1		2	
門 科給	応用調理学実習	2後		1				1		1	
目食・の栄運	給食計画·実務論	3前		2		1					
養営 領	給食運営実習	3後		1		1				1	
域	給食運営校外実習	4通		1		1	3				
	給食運営演習	4通		2		1	3				
	食事計画論演習	2前		2		1	0		1	1	
専	ウエルネス概論(演習を 含む)	1前		2		1	1	1	1	1	
専門科目・健康運動領域運動と栄養	健康管理概論	2前		2				1			
• 動	健康食育論	4前		2			1				
運養	運動栄養学演習	3前		2							1
領	スポーツ栄養学(演習を 含む)	3前		2			2				
-	サプリメント概論	4後		2			1				
	運動生理学実験	2後		1		0				1	1
	バイオメカニクス	3前		2		1			1		
	トレーニング論演習	3後		2							1
	運動プログラム演習	2前		2		1				1	
専	体力測定•評価演習	3後		2							1
門 科 目運	スポーツ医学	3後		2		1					
・動 健の	運動の障害と予防	2前		2						1	1
康科 運学 動	トレーナー学演習 コーチング論(演習を含	2前		2						1	1
領域	コーテンテ調(演員を占む) 女性のコンディショニン	4前		2							1
	グ管理論	1後		2			1		1	1	
	体育原理	2前		2				1			
	運動学(運動方法学)	2後		2		0		1	0		
	健康・スポーツ心理学 スポーツ社会学(スポー	2後		2							1
	ツ経営管理学を含む) 健康づくりの運動A(体	2後		2							1
健専身		1前		1		1		1		1	1
健康運動領専門科目	健康づくりの運動C(水	2後		1		1				1	1
期日連 領・動 域	泳・陸上競技) 健康づくりの運動D(器	1前		1				2	1		
	械運動)	2前		1		1				1	1

			į	単位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	健康づくりの運動E(武		修	択	由	授	授	師	教	手	担
運事身	道) 健康づくりの運動F(球	2後		1							1
神門人	技 I )	1後		1					1	0	1
健康領域 科里· 域	健康づくりの運動G(球 技II)	3前		1				2			
~	健康づくりの運動H(球 技Ⅲ)	3後		1					1		
	健康保育概論	3前		2							1
	学校保健概論	3前		2			1				2
	健康介護概論	3前		2							1
<b>*</b>	ケア論	3後		2							1
専 門 科運	障害者福祉論	4後		2							1
目動・と	食とアレルギー	3後		2			1				
運健 動康	野外リクリエーション演習	2前		1		1		2	1		
健支 康援 領	者 救急・応急処置演習	2後		2							2
域	高齢者運動指導演習	2•3•4通		2		1		2			
	健康産業施設実習	3後		1		1		2			
	健康運動指導演習					2		1			1
	健康スポーツビジネス	3後		2				'			1
	論	4前		2		1					
	食文化概論	1前		2		1	2	1			1
専	食文化と健康	1後		2		1					
門科	食の比較文化論	1前		2							1
目食・の	日本と世界の食文化	2前		2							1
食文 文化 化	郷土と行事の食	3前		2							1
領域	嗜好品の文化(演習を 含む)	4前		2				1		1	
	食文化フィールドワーク	2後		1		1		1			
	食農体験	3前·後		1			1	1		1	
	食事学概論	1後		2							1
	料理学	2前		2							1
	比較料理学	3後		2		1					1
	家庭料理論	4前		2							1
専	食の分析評価論(演習 を含む)	4後		2		1				1	1
門現科供	和食文化演習(身体的 調理演習) I	2後		2						1	1
会食	和食文化演習(身体的	3前		2						1	1
食文化	調理演習) Ⅱ 西洋料理文化演習	3後		2				1		1	1
領域	中国料理文化演習	3前		2				1		1	1
	薬膳料理文化演習	4前		2				ľ		1	1
	薬膳料理文化演首 菓子・パンの文化演習										
	東子・ハンの又化演習 食品の調理加工学(演	2後		2			1			1	1
	習を含む)	4前		2			1			1	
	現代の食文化事情	4後		2		1		1			

			<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	健康づくりの運動E(武		修	択	由	授	授	師	教	手	担
健 康 康 明身	道)	2後		1							1
運料体	健康づくりの運動F(球 技 I )	1後		1					1	1	1
領目動	健康づくりの運動G(球 技Ⅱ)	3前		1				2			
域	健康づくりの運動H(球 技III)	3後		1					1		
	健康保育概論	3前		2							1
	学校保健概論	3前		2			1				2
	健康介護概論	3前		2							1
	ケア論	3 <b>1</b> 117		2							1
専門	障害者福祉論	4後		2							1
科運 目動・と	食とアレルギー	3後		2			1				
健健康康	野外リクリエーション演					1		2	1		
運支動援	習	2前		1		'		2	'		
領 域	救急•応急処置演習	2後		2							2
	高齢者運動指導演習	2•3•4通		2		1		2		2	
	健康産業施設実習	3後		1		1		2			
	健康運動指導演習	3後		2		2		1			1
	健康スポーツビジネス 論	4前		2		1					
専	食文化概論	1前		2		1	2	1		1	1
	食文化と健康	1後		2		1					
門	食の比較文化論	1前		2							1
科 目食 ・の	日本と世界の食文化	2前		2				1			1
食文文化	郷土と行事の食	3前		2							1
化領	嗜好品の文化(演習を 含む)	4前		2				1		1	
域	食文化フィールドワーク	2後		1		1		1			
	食農体験	3前·後		1			1	1		1	
	食事学概論	1後		2						1	1
	料理学	2前		2							1
	比較料理学	3後		2		1					1
	家庭料理論	4前		2		·					1
_	食の分析評価論(演習	4例		2		1				1	1
専門現	を含む) 和食文化演習(身体的										
目の	調理演習) I 和食文化演習(身体的	2後		2						1	1
食事文	調理演習)Ⅱ	3前		2						1	1
領化	西洋料理文化演習	3後		2				1		1	1
域	中国料理文化演習	3前		2				1		1	1
	薬膳料理文化演習	4前		2						1	1
	菓子・パンの文化演習	2後		2			1			1	1
	食品の調理加工学(演 習を含む)	4前		2			1			1	
	現代の食文化事情	4後		2		1		1			

程業科目の名称 を				j	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
専門門科目食の食業学化領域を含む)     (本)     (本) <td>科目 区分</td> <td>授業科目の名称</td> <td>配当年次</td> <td>必</td> <td>選</td> <td>自</td> <td>教</td> <td></td> <td>講</td> <td>助</td> <td>助</td> <td>•</td>	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教		講	助	助	•
専門科目食の食業学(演習を含む)       3前       2       1       1         食り、の食業学の食業学のできます。       4前       2       1       1       1         食り、の食業学の食業学のできます。       4前       2       1       1       1       1         食力の心理学       3後       2       1				修	択	由	授		師	教	手	
門科		美味学	2前		2		1		1			
・の 食業 文学 化領域 競車業学(演習を含む) 3後     2       食車業学(演習を含む) 3後     2       食行動の心理学     3後       食のマーケティング 3後     2       本前 フードサービス論 36     2       フードサービス論 4前 2 フードマネージメント論 食の企画と演出(演習を含む) かと またてなし・ホスピタリ ティ論(演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) 4前 2     2       おもてなし・ホスピタリ ティ論(演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) 4前 2     2       本前 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) 46     2       東門 門 利智 目     4後     2       専門 門 科 目     4     7     5     3     2       専門 門 科 目     4     7     5     3     2       事 門 科 日     4     7     5     3     2	門		3前		2			1			1	
食美学 (次置を含む) 3後     2       (根) (根) (根) (根) (根) (根) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R) (R		食とことば	3前		2				1			
領域     献立と美味論     4前     2     1       食行動の心理学     3後     2     1       食のマーケティング     3後     2     1       専門門科食目のの・ビジランネージメント論会自目の・ビジランネージメント論会含む)スト語(演習を含む)カラーコーディネート論(演習を含む)カラーコーディネート論(演習を含む)カラーコーディネート論(演習を含む)カラーコーディネート論会前     2     1     1       東京演習を含む)会社(演習を含む)会社(演習を含む)     3後     2     1     1     1       東京演習を含む)会社(演習を含む)会社(演習を含む)会社(表現	文学	食卓美学(演習を含む)	3後		2						1	1
食行動の心理学     3後     2       食のマーケティング     3後     2       フードサービス論     4前     2       フードコーディネート論     4前     2       自の・ビ食・ジャス・ジメント論     4後     2       食の企画と演出(演習を含む)     3後     2       おもてなし・ホスピタリティ論(演習を含む)     3後     2       カラーコーディネート論(演習を含む)     4前     2       食のマナー(演習含む)     4後     2       専門演習     健康栄養学演習     3通       事専門演習目     4     7     5       3     2	領	献立と美味論	4前		2		1					
専門		食行動の心理学	3後		2							1
専門科食目の つ・ビ 食ジネ 水化ス 領域 かラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) を		食のマーケティング	3後		2							1
門科食自の・ビ食ジネ なの企画と演出(演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) カラーコーディネート論 (演習を含む) も (演習を含む) 4後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		フードサービス論	4前		2							1
目のの・注 食が 食がり 文ネ 化ス 気 類域 力ラーコーディネート論 (演習を含む) 食のマナー(演習含む) 4後     2     1     1       専門演 目     健康栄養学演習     3通     4     7     5     3     2	門	フードコーディネート論	4前		2							1
文ネ (化ス)     おもてなし・ホスピタリティ論(演習を含む)       功ラーコーディネート論 (演習を含む)     4検       食のマナー(演習含む)     4検       専門演 健康栄養学演習     3通       事専卒 科研     本業研究       4通     4       7     5       3     2	目の	フードマネージメント論	4後		2							1
領域 おもてなし・ホスピタリ 3後 2 1 1 1 1 カラーコーディネート論 (演習を含む) 4	文ネ		4後		2						1	1
カラーコーディネート論 (演習を含む) 4後 2 1 1 1 東門演演 健康栄養学演習 3通 4 7 5 3 2 専門業科研 卒業研究 4通 4 7 5 3 2	領		3後		2						1	1
専門演演程康栄養学演習 3通 4 7 5 3 2 専卒 専卒業研究 4通 4 7 5 3 2	~		4前		2						1	1
門演 科習 目     健康栄養学演習     3通     4     7     5     3     2       専卒 門業 科研     卒業研究     4通     4     7     5     3     2		食のマナー(演習含む)	4後		2				1		1	
門業 科研     卒業研究     4通     4     7     5     3     2	門演科習	健康栄養学演習	3通		4		7	5	3	2		
<u> </u>	門業科研	卒業研究	4通		4		7	5	3	2		
			-	12		0	7	5	3	2	3	40
合計(207科目)		合計(207科目)	-				7	5	3	2	3	122

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を
生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラ
シー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グ
ローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」か
ら1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より
「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。
東門利日から 必修利日6利日12単位を今めた90単位以上を修得すること

寺川村日から、必修村日0村日12年位を38の1590年位以上を修行すること。 その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以

合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。

			È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	美味学	2前		2		1		1			
専 門 科	おいしさの科学(演習を含む)	3前		2			1			1	
目食・の	食とことば	3前		2				1			
食美文学化	食卓美学(演習を含む)	3後		2						1	1
領域	献立と美味論	4前		2		1					
	食行動の心理学	3後		2							1
	食のマーケティング	3後		2							1
	フードサービス論	4前		2							1
専 門 科食	フードコーディネート論	4前		2							1
目の・ビ	フードマネージメント論	4後		2							1
食えれ	食の企画と演出(演習を 含む)	4後		2						1	1
領域	おもてなし・ホスピタリ ティ論(演習を含む)	3後		2						1	1
~	カラーコーディネート論 (演習を含む)	4前		2						1	1
	食のマナー(演習含む)	4後		2				1		1	
専 門 演 目	健康栄養学演習	3通		4		7	5	3	2		
専門 科 野 科 野 ア 第 研 究	卒業研究	4通		4		7	5	3	2		
	小計(118科目)	-	12	200	0	7	5	3	2	8	42
	合計(207科目)	-	20	327	0	7	5	3	2	8	125
		卒業要	件及で	<b>J</b> 履修	汀法						

共通科目から必修科目5科目8単位を含めた22単位以上を修得すること。ただし、「女性を ス通付日からか修行日が付ら申刊を含めた22単位以上を修得すること。ことに、「女任を 生きる」区分より「キャリアデザインとライフプラン」「リーガルリテラシー」「ジェンダーリテラ シー」「子育てと環境」「女性と健康」から1科目2単位以上、「社会に生きる」区分より「グローバル社会」「ネットワーク社会」「共生社会入門」「多様性と倫理」「持続可能な社会」から1科目2単位以上、「保健体育」区分から1科目1単位以上、「外国語(基礎科目)」区分より「海外語学研修」を除いた12科目から1科目1単位以上を修得すること。

・専門科目から、必修科目6科目12単位を含めた90単位以上を修得すること。 その他、自由選択科目として、共通科目・自学科専門科目・他学科専門科目から12単位以

- 合計で124単位以上を修得すること。なお、年間の履修上限は原則48単位である。
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
  黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

  - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。 「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、

#### 【令和2年度】

- ・ 担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授3」「准教授3」「講師1」「助教1」から「教授6」「准教授5」「講師3」「助教1」に変更。 教育効果を考慮し、「コミュニケーション演習」の配当年次を、「1前・後」から「1後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「コミュニケーション演習」の教員配置を、「兼任・兼担6」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「兼任・兼担17」から「講師1」「兼任・兼担9」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「地域で学ぶ」の教員配置を、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 開講コマ数に伴う調整により、「総合科目」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「教授1」「兼任・兼担7」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「女性と健康」の教員配置を、「准教授1」から「准教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「グローバル社会」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「くらしのなかの日本国憲法」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「身体運動 I 」の教員配置を「教授1」「講師2」から「教授1」「講師」「助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「身体運動II」の教員配置を、「教授1」「講師2」から「教授1」「講師2」「兼任・兼担12」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語 I a 」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「朝鮮語Ia」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「朝鮮語 Ib」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・ライティング」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語検定対策講座」の配当年次を、「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「総合日本語 I b 」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語研究A (時事 I) 」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語集中講座(編入)」の配当年次を、「1・2・3・4前」から「2・3・4前」に変更。
- ・担当教員変更により、「栄養士入門」の教員配置を、「教授1」「准教授4」「助教1」から「教授1」「准教授4」に変更。
- ・担当教員変更により、「解剖生理学実験」の教員配置を、「教授2」「准教授1」「助手1」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食品学実験」の配当年次を、「2前」から「1後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「食品学実験」の教員配置を、「准教授1」「助手1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員変更により、「基礎調理学実習!」の教員配置を、「教授1」「助手1」から「教授1」「講師1」「助手1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「ウエルネス概論(演習を含む)」の教員配置を、「教授1」から「教授1」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「健康づくりの運動 F (球技 I )」の教員配置を、「助教1」「助手1」から「助教1」に変更。

#### 【令和3年度】

- ・担当教員変更により、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授6」「准教授5」「講師3」「助教1」から「教授3」「准教授3」「溝師1」「助教2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「講師1」「兼任・兼担9」から「講師1」「兼任・兼担8」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「課題解決ゼミナール」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「地域と人間生活」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼担5」から「教授1」「准教授1」「講師1」「兼任・兼担7」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「人間理解ワークショップ」の教員配置を、「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更。
- ・ 開講コマ数に伴う調整により、「総合科目」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼担7」から「教授1」「兼任・兼担12」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食の科学」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「助教1」「兼任・兼担2」に変更。
- · 教育効果を考慮し、「芸術を読みとる」の配当年次を、「2·3 前·後」から「2·3 前·」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「身体運動Ⅱ」の教員配置を、「教授1」「講師2」「兼任・兼担12」から「教授2」「講師2」「兼任・兼担10」からに変更。
- ・ 担当教員変更により、「中国語Ⅱa」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「中国語 II b」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション基礎a」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション基礎b」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション応用」の配当年次を、「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。
   教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「アドバンスト・リーディング」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「映画・ドラマ英語」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「日本語検定対策講座」の配当年次を、「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前後」に変更。 教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「総合日本語 I b 」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「日本語研究A(時事 I)」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「日本語集中講座(編入)」の配当年次を、「2・3・4前」から「1・2・3・4前」に変更。 担当教員変更により、「日本語集中講座(編入)」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。

- ・教育効果を考慮し、「キャリアデザイン入門」の教員配置を、「教授1」から「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアロールモデル研究」の配当年次を、「2後」から「2前」に変更。
- ・ 担当数量変更により、「プロアクティブ人材育成」の数量配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「キャリア基礎力 I 」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「栄養士入門」の教員配置を、「教授1」「准教授4」「助教0」から「教授1」「准教授4」「助教1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「統計学演習」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「解剖生理学実験」の教員配置を、「教授2」「准教授1」「助手0」から「教授2」「准教授1」「助手1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「分子栄養学」の配当年次を、「4前」から「4後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食品学実験」の教員配置を、「准教授1」「助手0」から「准教授1」「助手1」に変更。
- 教育効果を考慮し、「基礎栄養学実験」の配当年次を、「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員変更により、「応用栄養学実習」の教員配置を、「准教授1」「助手1」「兼任・兼担1」から「助手2」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「基礎調理学実習!」の教員配置を、「教授1」「講師1」「助手1」から、「教授1」「講師1」「助手2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「基礎調理学実習Ⅱ」の教員配置を、「教授1」「講師1」「助手1」から、「教授1」「講師1」「助手2」に変更。
- ・担当教員変更により、「食事計画論演習」の教員配置を、「准教授2」「助教1」から、「教授1」「准教授0」「助教1」「助手1」に変更。
- ・担当教員変更により、「ウエルネス概論 (演習を含む)」の教員配置を、「教授1」「准教授2」「講師2」「助教1」「助手0」から「教授1」「准教授1」 「講師1」「助教1」「助手1」に変更。
- ・担当教員変更により、「運動生理学実験」の教員配置を「教授2」「助手1」から「教授0」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「運動プログラム演習」の教員配置を「教授2」「助手1」から「教授1」「助手1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「運動の障害と予防」の教員配置を、「兼任・兼担1」から、「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「トレーナー学演習」の教員配置を、「兼任・兼担1」から、「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「女性のコンディショニング管理論」の教員配置を、「准教授1」「助教1」から、「准教授1」「助教1」「助手1」に変更。
- ・担当教員変更により、「運動学(運動方法学)」の教員配置を、「教授1」「講師1」「助教1」から「教授0」「講師1」「助教0」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「健康づくりの運動A (体づくりの運動・体操)」の教員配置を、「教授1」「講師1」「兼任・兼担1」から、「教授1」「講師1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康づくりの運動B(ダンス)」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼担1」から、「教授1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「健康づくりの運動 D (器械運動) | の教員配置を、「兼任・兼担1| から、「教授1| 「助手1| 「兼任・兼担1| に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康づくりの運動F(球技Ⅰ)」の教員配置を、「助教1」「助手0」「兼任・兼担1」から、「助教1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「ケア論」の配当年次を、「3後」から「3前」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「高齢者運動指導演習」の教員配置を、「教授1」「講師2」から、「教授1」「講師2」「助手2」に変更。
- 教育効果を考慮し、「食文化概論」の教員配置を、「教授1」「講師2」「講師1」「兼任・兼担1」から、「教授1」「講師2」「講師1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本と世界の食文化」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「講師1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「食事学概論」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「助手1」「兼任・兼担1」に変更。

#### 【令和4年度】

- ・教育効果を考慮し、「入門ゼミナール」の教員配置を、「教授6」「准教授5」「講師3」「助教2」を「教授6」「准教授5」「講師3」「助教2」「助手1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「読書入門ゼミナール」の教員配置を、「講師1」「兼任・兼担8」から「助教1」「兼任・兼担9」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「総合科目」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼担12」から「教授2」「助教1」「兼任・兼担11」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「身体運動Ⅱ」の教員配置を、「教授2」「講師2」「兼任・兼担10」から「教授2」「講師2」「兼任・兼担11」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語 I b」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語 I a」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション発展a」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「英語コミュニケーション発展b」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・リスニング」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「アドバンスト・リーディング」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「TOEIC対策講座」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 合わせて、配当年次を「1.2.3.4後」から「1.2.3.4前後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「中国語試験対策講座」の配当年次を、「1.2.3.4後」から「1.2.3.4前後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「日本語集中講座(編入)」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリアサポート演習」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリア基礎力 I 」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「キャリア基礎力Ⅱ」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「栄養士入門」の教員配置を、「教授1」「准教授4」「助教1」から「教授1」「准教授3」「助教1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「公衆衛生学(衛生学を含む)」の配当年次を、「3前」から「2後」に変更。
- ・ 専任教員退職による担当教員変更により、「生化学」の教員配置を、「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員の退職に伴い、「生化学実験」の担当教員を選定中。
- ・ 担当教員変更により、「運動生理学(生理学を含む)」の教員配置を、「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「病態生理学」の配当年次を、「2後」から「2前」に変更。

- ・教育効果を考慮し、「基礎栄養学実験」の教員配置を「准教授1」「助手1」から「准教授1」「助手2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「栄養指導論実習Ⅱ」の教員配置を、「准教授2」「助手1」から「准教授1」「助手1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「給食計画・実務論」の教員配置を、「教授1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員変更により、「食事計画論演習」の教員配置を、「教授1」「助教1」「助手1」から、「教授1」「助教1」「助手0」に変更。
- ・担当教員変更により、「ウエルネス概論(演習を含む)」の教員配置を、「教授1」「准教授1」「講師1」「助教1」「助手1」から、「教授1」「准教授1」「講師1」 「助教1」「助手0」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「給食運営実習」の教員配置を、「教授1」「助手1」から「助教1」「助手1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「トレーニング論演習」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「運動プログラム演習」の配当年次を、「2前」から「2後」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「体力測定・評価演習」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「運動の障害と予防」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・担当者変更により、「女性のコンディショニング管理論」の教員配置を、「准教授1」「助教1」「助手1」から、「准教授1」「助教1」「助手0」に変更。
- 教育効果を考慮し、「スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)」の教員配置を、「講師2」「助教1」から、「講師2」「助教1」「助手1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康づくりの運動C (水泳・陸上競技)」の教員配置を、「講師2」「助教1」から、「講師2」「助教1」「助教1」「助手1」に変更。
- ・担当者変更により、「健康づくりの運動D(器械運動)」の教員配置を、「教授1」「兼任・兼担1」「助手1」から、「教授1」「兼任・兼担1」「助手0」に変更。 合わせて、配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「健康づくりの運動E(武道)」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・担当教員変更により、「学校保健概論」の教員配置を、「准教授1」「兼任・兼担2」から「教授1」「准教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員変更により、「野外リクリエーション演習」の教員配置を、「教授1」「講師2」「助教1」から、「教授1」「講師2」「助教1「助教1「助手1」」に変更。
- ・ 教育効果を考慮し、「救急・応急処置演習」の教員配置を、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担2」「助手1」に変更。
- 担当者変更により、「高齢者運動指導演習」の教員配置を、「教授1」「講師2」から、「教授1」「講師2」「助手1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「健康産業施設実習」の教員配置を、「教授1」「講師2」から「教授1」「准教授1」「講師2」「助教1」「助手1」に変更。
- ・担当教員変更により、「食文化概論」の教員配置を、「教授1」「准教授2」「講師1」「助手1」「兼任・兼担1」から「教授1」「准教授2」「講師1」「兼任・兼担1」に
- ・教育効果を考慮し、「食事学概論」の教員配置を、「助手1」「兼任・兼担1」から「教授1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮し、「料理学」の教員配置を、「兼任・兼担1」から「教授1」「助手1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・教育効果を考慮して、「和食文化演習(身体的調理演習)Ⅰ」の教員配置を、「兼任・兼担1」「助手1」から「教授1」「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・教育効果を考慮して、「和食文化演習(身体的調理演習)Ⅱ」の教員配置を、「兼任・兼担1」「助手1」から「教授1」「兼任・兼担1」「助手1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「西洋料理文化演習」の教員配置を、「講師1」「助手1」「兼任・兼担1」から「講師1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「食とことば」の教員配置を、「講師1」から「准教授1」に変更。合わせて、配当年次を、「3前」から「3後」に変更。
- ・担当教員変更により、「食卓美学 (演習を含む) 」の教員配置を、「助手1」「兼任・兼担1」から「教授1」「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「おもてなし・ホスピタリティ論(演習を含む)」の教員配置を、「助手1」「兼任・兼担1」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・担当教員変更により、「健康栄養学演習」の教員配置を、「教授7」「准教授5」「講師3」「助教2」から「教授5」「准教授5」「講師3」「助教2」に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 授業科目数

Ī		設置時	の計画			変更	備考		
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	湘石
	11 科目	196 科	目 科目	207 科目	11 科目 [ 0 ]	196 科目 [ 0 ]	科目	207 科目 [ 0 ]	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - <u>履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。</u>
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への	<b>司知方法</b> 」

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6)	「設置時の計画の授業科目数の計」	に対する	「土門謹利日」	レ廃止利日の計し	の割合
$(\mathbf{O})$	「夜色时の計画の技業科日数の計」	1CXJ 9 Q	一不用油件日(		いきし

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0	%
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	207	=		70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

# 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分						内					容					備考
(1)		区	分			専	用		共	Я	Ħ		ŧ用する他の ∳校等の専用				計		
校		校舎	敷地	ļ			24, 11	8 m <sup>°</sup>		_	m²		_	m			24, 118	3 m²	
1X		運動場	用地				39, 20	2 m²		_	mî		_	mi			39, 202	2 m²	
地		小	計				63, 32	0 m <sup>2</sup>		_	m²		-	m			63, 320	) m <sup>2</sup>	大学全体
77		そ の	他				21, 90	5 m <sup>2</sup>		_	m²		_	m			21, 905	ō m²	
等		合	計				85, 22	5 m <sup>2</sup>		_	m <sup>2</sup>		-	m			85, 225	ō m²	
						専	用		共	Ħ	Ħ		ŧ用する他の ዸ校等の専用				計		
(2) 校		舎					30, 71	5 m <sup>°</sup>		_	m²		_	m			30, 715	ō m²	大学全体
					(	30	, 715	m²)	(	_	m³)	(	_	ที่)	(	30	0, 715	m³)	
				請	義	室		演習	室	実	<b>ミ験実習</b>	室	情報処理	学習施	設	語	学学習	施設	学生の修学環境の見直しを
																			行い、講義室、実験演習室 の増、演習室の減(3)。
(3) 教	室	等			55 室 57 室			48 47			29 室		8 <u>5</u> 7 <u>5</u>	<u>Z</u>			7室 9室		学生の修学環境の見直しを 行い、学修施設を増やし
					55 室 53 室			48			<del>19 室</del>								た。ただし、語学学習施設は、学内組織の変更により2
													(補助職員	_	人)	(補助	職員	—人)	室減となった。(2)
							新	設学部等	の名称				室			数			【食品開発】
				ŀ		,	、間生活	舌学部 (	建康栄養学					16				室	新規採用者1名分増(3) 【健康栄養】
(4) 専	仟数員	研究室							食物栄養学					17 16 15				室	自己都合退職者1名分減(2)
, .	12375	ζω, 12 <b>0</b> <u>—</u>		-										<del>17</del> 8					【食物栄養】 「自請時の17は誤植で1
						,	、間生活	古学部 1	食品開発学	2科				7				室	日前時の17は誤他で1   8。学年進行中の就任者2   名、自己都合退職1名計3名
						J	、間生活	5学部 /	人間福祉学	科				14				室	分減(2)
				ı	図	#		学術	雑誌				視聴覚資料	1 #	幾械・	哭目	標	本	
(5)		設学部等 の名称		( 5	ち外国	書〕		〔うちタ	【書囯	電子	ニジャー	ナル	17641636344	יו ר	2.17%	THE JC	Jak	7.	
							₩		種	( )	ち外国	書〕		点		点		点	
_				18	9, 906 (	20, 9	70)	706	[207]		18	(4)	4, 896						学部単位での特定不能なた
図書	大	学全体			(174, 311 -(179, 390 -(181, 900	1 [20 31	337 7	(706 ( - <del>(703 (</del> - <del>(706 (</del>	2067 )		(22 [4] (20 [4]	<u> </u>	(4, 582) <del>(4, 442)</del>	(		)	(	)	め、大学全体の数
• 設				- 40						-	(18 (4)		(4, 416)						=
備		計		18	9, 906 (				[207]		18		4, 896						
		āI			(174, 311 -(179, 390 -(181, 900	1 (20 21	227 1	(706 ( - <del>(703 (</del> - <del>(706 (</del>		-	(22 (4) (20 (4) (18 (4)	<del>) -</del>	(4, 582) (4, 442) (4, 416)	(		)	(	)	
			+		面		積			閲覧	覧 座 原	東 数	.,,	収	納「	可能	m :		大学全体
(6) 図	書	館	ŀ										353						6人掛け閲覧席を個人キャレルに変更したため、座席数
								1, 930	m				391 345				2	<del>150, 722</del> 146, 639	は減少した
(7) H		<b>5</b> &±			面		積				体	育館以名	<b>外のスポー</b> ?	/施設	の概要	要			
(7) 体	育	館						3, 253	㎡ 該	当		な	し該		当		な	L	
	\$27	<b>圣費</b> —		포	分		開記	设年度	完成年	度	区	分	開設前年原	¥	開設年	年度	完成	战年度	
(8)	σ. ±		員 1	人当り	研究	費等		170千円	170-	千円	図書購	入費	5,000千	Ħ	5, 000	0千円	5, (	000千円	大学全体
経費の積り及	びび		同	研	究費	等	17,	000千円	17, 000=	千円	設備購	入費	100,000千	円 10	00, 000	0千円	50, 0	000千円	
維持方の 概	要	\$⊬ ₁ ¹	<u>س</u>	第	1 年次		第	2年次	第	3 年次		第4年	次	第5年	∓次		第64	年次	<b>唐本兴美兴利</b>
	学生 1 人当 り 納付金		1, 350	千円		1, 260∓	円	1, 2607	千円	1, 2	60千円	-	- ŦI	円	-	- 千円	健康栄養学科 食物栄養学科 食品開発学科		
			ľ		1, 330	千円		1. 240∓	·Ħ	1. 240 7	f用	1. 2	40千円		- 千I	円	_	- 千円	人間福祉学科
		学生	納付金	金以外の	維持方法	法の根	要	私立大	学等経常	経費補助	力金、資	産運用	収入、雑収	入	寿	•			1

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、<u>見え消しのまま黒字にしてください</u>。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

# 4. 既設大学等の状況

大学の名称	十文字	学園女子	子大学				学生募集停止学科数	9	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		1	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
<u>人間生活学部</u>	4	350	3 年次 15	350	-		1. 00	令和2	令和2				
健康栄養学科	4	120	3年次5	120	学士	0. 98	0. 86	令和2	令和2				
<u>食物栄養学科</u>	4	120	3 年次 10	120	学士	1. 09	1. 12	令和2	令和2				
食品開発学科	4	40	-	160	学士	0. 90	1. 00	令和2	令和2				
人間福祉学科	4	70	-	70	学士	1. 11	1. 05	令和2	令和2				
社会福祉・介護福祉コース	4	20	-	-	学士	1. 35	1. 20	令和2	令和2				
社会福祉・保育コース	4	50	-	-	学士	1. 02	1. 00	令和2	令和2				
<u>教育人文学部</u>	4	440	3年次	440	-		0. 83	令和2	令和2				
<u>幼児教育学科</u>	4	170	-	170	学士	0. 87	0. 74	令和2	令和2				
<u>児童教育学科</u>	4	80	-	80	学士	0. 83	0. 62	令和2	令和2				
<u>心理学科</u>	4	120	_	120	学士	1. 20	1. 00	令和2	令和2				
<u>文芸文化学科</u>	4	70	3 年次 5	70	学士	1. 20	1. 00	令和2	令和2				
社会情報デザイン学部	4	130	3 年次 5	130	-	0. 86	0. 47	令和2	令和2				
社会情報デザイン学科	4	130	3 年次 5	130	学士	0.86	0. 47	令和2	令和2		新座市菅 11番28号		
(旧)人間生活学部	4	-	-	-	-	-	-	-	平成23			(旧)人間生 学部	活
幼児教育学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成23			令和2年度より 生募集停止	/学
児童教育学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成23				
人間発達心理学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成23				
人間福祉学科	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成27				
社会福祉・介護福祉コース	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成27				
社会福祉・保育コース	4	-	-	-	学士	-	-	-	平成27				
健康栄養学科	4	_	-	-	学士	-	-	-	平成27				
食物栄養学科	4	_	-	-	学士	-	-	-	平成23				
文芸文化学科	4	_	-	-	学士	-	-	-	平成27				
生活情報学科	4	_	-	-	学士	-	-	-	平成23				
メディアコミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (コミュニケーション学)	-	-	-	平成23				
大学全体	-	920	25	920	-	-	-	-	-				

大学の名称	十文字	学園女子	子大学大学	学院			学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数	1	備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	Y		倍	倍	年度	年度	年度		
人間生活学研究科								-	-			
食物栄養学専攻 (博士後期課程)	3	2	-	6	博士	1. 66	0. 50	-	平成28			
食物栄養学専攻 (修士課程)	2	5	-	10	修士 (栄養学)	0. 20	0. 00	-	平成22	埼玉県新座市菅 沢2丁目1番28号		
研究科全体	-	7	-	16	-	-	-	-	-			

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

#### 5 教員組織の状況

### <人間生活学部 健康栄養学科>

# (1)一① 担当教員表

	_	担当教員表 は届出時】	[合:	和2年	<b>₩</b> 1	<b>「</b> 会主	13年	<b>帝</b> 】	[合:	和4年	<b>帝</b> 【
専任·	小时人		専任・	m 2 +		専任・	1134		専任・	ru 4 +	1
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		4付 <sup>5</sup> ロカ 飯田 路佳 (53) <令和2年4月> 修士(体育学) 入門ゼミナール 女性の心と身体			4(9° 助 飯田 路佳 (54) 〈令和2年4月〉 修士 (体育学) 入門ゼミナール 女性の心と身体			(16) 巾 飯田 路佳 (55) <令和2年4月> 修士(休育学) 入門ゼミナール 女性の心と身体			449° 巾 飯田 路佳 (56) (今和2年4月> 修士(体育学) 入門ゼミナール 女性の心と身体
専	教授	ストペース (1975) (	専	教授	スタイト ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	專	教授	ストは、	專	教授	身体運動 I 身体運動 I ウエルネス概論 (演習を含む) 健康づくりの運動 A (体づくり の運動・体操) ※
		/f/i 7 シ/i † 池川 繁樹 (63) <キ和2年月> 博士 (医学) 入門ゼミナール 地域と人間生活			4/h" 7			4/h′ワ シゲキ 池川 繁樹 (605) 〈命和2年4月〉 博士 (医学) 入門ゼミナール 参場と人間生活			付がり がす 池川 繁樹 (666) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 入門ゼミナール <b>参場と人間生活</b>
専	教授	キャリアデザイン入門 解剖生理学学生理学(使理学を含む) 運動生理学学学学 バイオメカニクス 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 運動学のである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	専	教授	キャリアデザイン人門 解剖生理学文験 運動生理学 (生理学を含 も) 運動生理学実験※ バイオメカニクス 運動プログラム演習 運動学(運動方法学) 健康運動精強演習※ 使康運動指導演習※ 企業は必	専	教授	本・リアデザイン人門 終課的生理学実験学を含む) 運動生理学の実験学 バイオメカニウス・ 運動プログラム連管 運動学(運動方法学) 健康産業施設実習 健康産業施設実習 健康実養学演習 卒業研究	専	教授	基際生場子(生場子を含む) 運動生理学実験※ バイメカニクス 運動プログラム演習 運動学(運動方法学) 健康産業施設実習 健康運動指導演習※ 健康運動指導演習※ 健康運動等導調習等
専	教授	(シヤマ 効34 石山 隆之 (53) (今和2年4月 > 修士 (ボー7科学) 入門ゼミナール 健康スポーツビジネス論 健康スポーツビジネス論 健康スポーツビジネス論 健康スポーツビジネス論 健康スポーツビジネス論	専	教授	付行 为計 石山 隆之 (54) (54) (本和2年月> 修士 (ポーガ科学) 入門ゼミナー 健康大変学演習 会本報号 (64) (64) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	専	教授	(パマ 効は 石山 隆之 (55) (★ 1 (は * 74年) 株士 (は * 74年) 人門ゼミナール 健康スポーツビジネス論 健康栄養学演習 幸幸研究 金合料目 身体運動 I	専	教授	(分付 加は 石山 隆之 (56) (本和2年4月> 修士 (は 7月年) 入門ゼミナール 健康スポーツビジネス論 健康栄養学演習 参合料目 身体運動 I
専	教授	本方 ヤスコ 木 大 (58) 木 (58) イ (58	專	教授	4.5 ヤ和 オイ	專	教授	本村 第7 大口 木村 第7 イロ 第2 イ	專	教授	4.5 村21 木村 (前) イオイ (前) イオイ (前) イネイ (前) イント (前) イン
専	教授	9カルシ です人 高橋 正人 (令知2年4月 > 補生 (医学) 入門ゼミナール・ 公乗衛生学 (衛制学 経験生理学学の機能を生理学業験 通勤ガログ医学 展記を生理学業験 通過大田グ医学 選別での医学 である。 第一次を発	専	教授	カルシ でサル 高橋 (の) では、 (本の) では、	專	教授	7カルジ でサト 高標 正人 (61) (61) (61) (61) (61) (61) (61) (61)	専	教授	対か・ 7サト 高橋 正人 (62) (62) (62) (今和2年4月 ) 情性 (医学) 人門ゼミナール 公衆衛生学 (係由学を含む) 解剖性理学学 (係朝学を含む) 解剖性理学学 漢歌至 3年7 (大学 (後) (42) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43
専	教授	がす 74とコ 長尾 昭彦 (64) (64) (64) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (7	專	教授	がオ 7社コ 長尾 (65)4月 > 博士 (展学) 入門(学学年) 大生化子栄養等 大生化子栄養等 大生化子栄養等 大生化子栄養 大型(学学年) 大型(大型) 大 大型(大) 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	專	教授	がす 7社コ 長尾(66) (66) (67) (67) (68) (68) (68) (68) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (78) (7			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
	100 13	保有学位等 担当授業科目名			保有学位等 —————担当授業科目名		100 11	保有学位等 担当授業科目名	55,51	100 11	保有学位等 担当授業科目名
		†5° 5			ナケ・ラ ヒデ・コ	╽┝─		ナケ・ラ ヒデ・コ			ナグ・ラ ヒデ・コ
		名倉 秀子 (63) <令和2年4月> 博士(学術) 入門ゼミナール			名倉 秀子 (64) <令和2年4月> 博士 (学術) 入門ゼミナール			名倉 秀子 (65) <令和2年4月> 博士 (学術) 入門ゼミナール			名倉 秀子 (66) <令和2年4月> 博士 (学術) 入門ゼミナール
専	教授	食文化機論※ 食文化と対す。 食文化とフィールドワーク 比較料理学 食文化の食文化事情 製味文と美味館 健康栄養学演習 卒業研究	専	教授	(食文化と概論※ 食文化と世末 食文化とは、一ルドワーク 比較料理学 食文の分析評価論(漢書を含む) 現代の食文化事情 製菓文学 製菓文学 製工文学 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業 業業	專	教授	(食文化板橋) 金文化と健康 食文化とでは、一ルドワーク 比較料理学 会文化を対理理学 出食の分析評価論(演習を含む) 現代の食文 化 等 機能 業 英 設 業 機能 業 業 等 業 等 業 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等	專	教授	(東文化版語》会文化と概語 全文化と健康 会文化と世康 会文化と世康 会文化と対理呼上 会文化と対理呼上 は会が代の会文化・事情 実験学、主奏、 を会せりアルボート 東京研究 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学、 会会な対理 学学・ 学学・ 学学、 会会な対理 学学・ 学学、 会会な対理 学学・ 学学・ 学学・ 学学・ 会会な対理 学学・ 学学・ を会せりアメール・ 一・ はたの会なが 会会な対理 会会が 会会が 会会が 会会が 会会が 会会が 会会が 会会
											和金文化演習(身体的調理演習) II 会卓美学(演習を含む)
									*	教授	4万法 コグ行 村上 光一 (58) 〈令和4年4月〉 (元年 ) (新歴学) 公乗衛生学 (衛生学を含む) 支品衛生学支 会局衛生学支験 学校保健報論
		コガイ チゾル 小長井ちづる (41) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 入門ゼミナール			コナがイ チザル 小長井ちづる (42) <令和2年4月> 博士 (医学) 入門ゼミナール			コガイ fy ル 小長井ちづる (43) <令和2年4月> 博士 (医学) 入門ゼミナール			コナがイ チゲル 小長井ちづる (44) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 入門ゼミナール
専	准教授	食品学I 食品学I 食品学実験 食文化概論※ 食文化概論※ 食よの調理加工学(演習を含む) おいしさの科学(演習を含む) 経陳栄養学演習	専	准教授	食品学I 食品学I 食品学実験 食文化概論※ 食品の調理加工学(演習を 含む) おいしさの科学(演習を含 むり	専	准教授	食品学I 食品学I 食品学実験 食文化概論※ 食品の調理加工学(演習を含む) おいしさの科学(演習を含む) 健康栄養学演習	専	准教授	食品学I 食品学I 食品学実験 食文化概論※ 食品の調理加工学(演習を含む) おいしさの科学(演習を含む) 健康栄養学演習
		卒業研究  #サキ (サトウ) ナホ 佐々木 (佐藤) 菜穂 (42) <令和2年4月> 博士 (農学)			健康栄養学演習 卒業研究 サ井(サトウ) 大 佐々木(佐藤) 菜穂 (43) <令和2年4月> 博士(農学)			卒業研究  #サキ (サトウ) ナホ 佐々木 (佐藤) 菜穂 (44) <令和2年4月> 博士 (農学)			卒業研究  ### (#トウ) /# 佐々木 (佐藤) 菜穂 (45) <令和2年4月> 博士 (農学)
専	准教授	一ル 米 大門 大門 大門 大門 大門 大門 大門 大門 大門 大門	専	准教授	一ル     一ル     一ル     一ル     一     二     長     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     日     三     二     三    三     三     三     三     三     三     三     三     三     三     三    三     三     三     三     三     三     三     三     三     三     三    三     三     三     三     三     三     三     三     三     三     三	專	准教授	入門 (大学 ) (	専	准教授	入門を 大門を 大門を 大門を 大門を 大門を 大門を 大門を 大
		トウ/ ユウコ 徳野 裕子 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 入門ゼミナール 女性と健康			トウ/ コウコ 徳野 裕子 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 入門ゼミナール 女性と健康			トリ コウコ 徳野 裕子 (49) <令和2年4月> 博士 (学術) 入門ゼミナール 女性と健康			ドク/ ユウコ 徳野 裕子 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 入門ゼミナール 女性と健康
専	准教授	深美士人門※ 公衆栄養学報論 公衆栄養学報論 公衆栄養学業習 栄養教論宗技論 規工ポーツ栄養学 (演習を含む) ※ 健康栄養学演習 卒業研究	專	准教授	「栄養土人門!! 公衆栄養学型語 公衆栄養学業習 学養教諭育論 大了。※養学、 学生 学文工ルネス 報館 (演習を含 (演習を含 (演習を含 (演習を含 (演習を含 (支) (演習を含 (支) (対 (大) () () () () () () () () () () () () ()	專	准教授	(栄養土入門) 公衆栄養学要額 公衆栄養学要額 公衆栄養学素等 栄養・実養・実養・実養・会 健康会の業養・会 と ※健康会の表 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会	專	准教授	(栄養土入門) 公衆栄養学来描論 公衆栄養学来描論 公衆栄養学来音 栄養対論実践論 健康食育論。 スポーツ栄養・演習を含む) ※ 健康策等・演習 卒業研究・ ウェルネス概論 (演習を含む) 地域と人間生活
		ntシ リリコ 林 典子 (50) <令和2年4月> 修士(家政学)			ntシ /リコ 林 典子 (51) <令和2年4月> 修士(家政学)			/ヤシ /リコ 林 典子 (52) <令和2年4月> 修士(家政学)			/thシ /リコ 林 典子 (53) <令和2年4月> 修士(家政学)
専	准教授	人門姓ミナール 栄養土入神論I 栄養土入神論I 栄養技術導施 E 等 長指導導験 E 等 長 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	専	准教授	入門登士ナール 栄養大海湾県 東東大海湾県 晋 I I 所 東京 I 国 I 国 I 国 I 国 I 国 I 国 I 国 I 国 I 国 I	専	准教授	人門姓ミナール 栄養土海海 東華土 東美雅 等 養養推導 養養運 養養運 新 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	專	准教授	人門姓・ナール 果主・大手 東土・大手 東東土・大手 東東・大手 東東・大手 東東・大手 東東・大手 東東・大手 東京・大 東京 東京・大 東京・大 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京

専任・ 兼担・ 兼任	10th £7	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任 兼担 兼任 の別	Dio 27	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	200 47	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任	1000 £7	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>
の別	職名	保有学位等 ————担当授業科目名	וואלט	職名	保有学位等 ————————————————————————————————————	の別	職名	保有学位等 担当授業科目名	の別	職名	保有学位等 
		ムラグ Lロコ 村田 浩子			459 t四 村田 浩子			ムラグ ヒロコ 村田 浩子			459 ED3 村田 浩子
專	准教授	(53) (53) (153) (153) (154)	專	准教授	(54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)	專	准教授	(55) (55) (55) (55) (15) (15) (15) (15)	專	准教授	(56) 「(56) 「(56) 「(本) 本犯24月> 「(本) 本犯24月> 「(本) 本記 (本) 本) 本記 (本) 本) 本記 (本) 本) 本記 (本) 本 (本
		イトウ : 末 伊藤 美穂 (42) <令和2年4月> 修士(家政学)			(トウ ミホ 伊藤 美穂 (43) <令和2年4月> 修士(家政学)			イトウ : 沫 伊藤 美穂 (44) <令和2年4月> 修士 (家政学)			(トウ ミホ 伊藤 美穂 (45) <令和2年4月> 修士(家政学)
専	講師	人門世事等国工 は は は は は は に は に は に は に に に に に に に に に に に に に	専	講師	人門健康学生 本学学学 本学学学 大学学学 大学学学 大学学学 大学学学 大学学 大	專	講師	人門ゼミナール は は は は は は に の に の に に の に に の に に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に な に は に な に は に は ま に は ま に は ま ま に は ま ま と は ま と は ま と は ま と は ま さ と は ま さ と は ま さ と は ま さ と は ま さ と は ま ま さ と は ま ま さ と は ま ま さ と は ま ま ま ま ま と ま と は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	専	講師	入門健康学生を受け、 大門を関連を発生を表しています。 大門を発生を表しています。 大学を表してい
		カンダ シュンペイ 神田 俊平 (32)			カンダ シュンペイ 神田 俊平 (33)			カンダ シュンヘ・イ 神田 俊平 (34)			カンダ シュンヘ・イ 神田 俊平 (35)
専	講師	《令和2年月》 修士(体育科学) 入門ゼミナール 公衆衛生学(衛生学を含む) 経制生理学実験 援制生理学実験 運動プログ医学 運動プログ医学 運動プログ医学 産業学演習 スポーク医学 企業学演習 マ来研究	專	講師	《令和2年4月》 係生 (体育 4年) 係生 (体育 4年) 入門ゼミ動 1 身体運運運 健康が長 5年(40の運動 5 健康が長 5年(40の運動 5 健康が長 5年(40の運動 5 健康が長 5年(40の運動 5 健康が長 5 が 5 が 6 が 7 が 7 が 8 が 7 が 8 が 8 が 8 が 8 が 8 が 8 が 8 が 8	專	講師	《令和2年月> 修士(体育科学) 修士(体育科学) 入門ゼミサール 身体運動 I 体育原理 動力法学) 保度 (りの運動 C (水泳・陸上競技) 健康がよりの運動 C (水泳・陸上競技) 健康がリク連動・1 健康がリク連動・1 健康がリク連動・1 健康・1 一 を発表が、1 を発表が	專	講師	《令犯2年月> 修士(体育科学) 人門ゼミナール 身体運動 1 身体運動 1 体育原理 動力法学) 使用 2 健康 3 健康 3 健康 3 健康 3 原理 動力法学) 健康 5 健康 5 健康 5 健康 7 原書 6 原書 6 原書 7 原書 7 月 7 月 7 月 7 月 7 月 7 月 7 月 7 月
専	講師	7カnで、キュウスケ 若葉、京良 く令和21年4月> (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	專	講師	7 カ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	專	講師	75mで、キャカル 若 葉 京良 (全年 12年 14年 14年 14年 14年 14年 14年 14年 14年 14年 14	專	講師	7hm キョウル 若葉 京良 (今和2年4月を (今和2年4月を (今和2年4月を (今本2年4月を (本では、1年) (
専	助教	7リケアナ 有田 安那 (35) (今和2年4月) 修士 (健康科学) 入門ゼミナール 栄養士入門派 食事計(産業等) 変響 (産業等) 選響 で来来研究									
								スカ゚ワラ サエコ 菅原 沙恵子 (30) <令和3年4月> 博士(農学) 入門ゼミナール			スカ゚ワラ サエコ 菅原 沙恵子 (31) <令和3年4月> 博士(農学) 入門ゼミナール
							助教	金の科学 栄養士入門 食事計画論演習		助教	会の科学 栄養士入門 食事計画協議署 約支温含美質 総合科目 融合科目 融合科目

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任	į • E	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
專	助教	ツ内 マリ 相馬(28) 相馬(28) (28) (28) (28) (28) (28) (28) (28)	專	助教	7所 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	專	助教	ツカマママス マス	型	章 助	ツカママリ 相馬 流利 (312年1月ン 保有 (312年1月ン 保有 (312年1月ン 保す (41年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年
			*	助手	キ/り ミズキ 木下 瀬倉 大下 瀬倉 マモ (年月) 学士 (安美宇) 基礎栄養学実験	*	助手	キバウ まだキ 木下 調査 (23) (本和2年4月> 学士 (安美学) 基礎教養学実験 応用栄養学実費 高齢者運動指導演習	1	I Bij	村分 37年     木下 環境     木下 環境     〈令和2年月>     学生、(栄養学)     英雄栄養学業費     本海栄養学業費     本海栄養学業費     本海栄養学業費     公奈米養学美費     公奈米養学美費     トレーニング輸送費     トレーニング輸送費
			*	助手	3n* ヤッ 744 小禁 道 (25) <令和2年4月> 修士 (安高宗養学)	*	助手	20° ヤッリル ・	4	I Bij	1/1 中 7/4 / 小林 豆 (28) (28) (全和12年月>
			*	助手	州ツ 下口 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	*	助手	ハや、Ytコ 林 徳子 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		r sh	ハヤ・アロ 本
兼担	教授	79° 年 かが、世界 安達 一男 今年802年月> 博士 後青字) コミュニケーション演習 総名ゼミナール キャリアサポート演習	兼担	教授	79´	兼担	教授	79 f カン け 安達 一寿 (57) (57) (今和2(年月) 情報 (教育学) コミュニケーション連貫 総合ゼミナル キャリアサポート演習	兼	担参	79° f か じち 安達 一寿 (58) ~ 寿 (58) ~ 令和(24年) > 博士 (数年年) * 博士 (数年) * 神会ゼラール キャリアサポート演習 総合科目
兼担	教授	# 177 # 193	兼担	教授	付7   月3   池間 里代子   小間   里代子   小間   里代子   小割   上   上   上   上   上   上   上   上   上	兼担	教授	付7   月31   池間 里代子   (全年 日本	兼	担教	177   133   池間 里代子 (61) (61) (61) (62) (62) (63) (63) (63) (63) (63) (63) (63) (63
兼担	教授	付/ I/付 石野 央 (61) ◇令和2年4月 > 法学士 地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン ブロアクティブ人材育成	兼担	教授	付別 14(f 石野 樂一 (62) <令和2年4月> 法学士 <b>地域で学ぶ</b> 企業に学ぶキャリアデザイ ンプロアクティブ人材育成	兼担	教授	付) I(付 石野 東一 (63) 〈令和2年4月〉 法学士 地域で学ぶ 企業に学ぶキャリアデザイン ブロアクティブ人材育成	兼	担 教	(ジ) 1/(ブ 石野 榮一 (64) 〈令和2年月> 法 地線で学ぶ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
						兼担	教授	対方 デサ 大書 智也 (59) 〈令和3年4月〉 農学博士	*	担参	対対
兼担	教授	材H 141 大友 由紀子 (56) <令和2年4月> 文学修士 キャリアデザインとライフブラ ン	兼担	教授	材代 343 大友 由紀子 (57) <令和2年4月> 文学修士 キャリアデザインとライフ ブラン	兼担	教授	材 H 141 大友 由紀子 (58) <令和2年4月> 文学修士 キャリアデザインとライフブラ ン	兼	担教	対ド は2 大友 曲紀子 (59) <令和2年4月> 文学修士 キャリアデザインとライフブラ ン
兼担	教授	材材で たロ3キ 大山 博幸 (49) 〈令記4年4月〉 修士 (教育学) ケア論	兼担	教授	材ヤ たロ3キ 大山 博幸 (50) 〈令和4年4月〉 修士 (教育学) ケア論	兼担	教授	材ヤ たロュキ 大山 博幸 (51) 〈令和4年4月〉 修士 (教育学) ケア論	兼	担数	## 1014 大山 博幸 (52) (52) (今和4年月> 修士(教育学) ケア論 <b>参合科目</b>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	教授	がマ 757年 風間 文明 (54) 《全和2年4月》 修士 (心理学) 自主社会活動	兼担	教授	がマラスト 風間 文明 (55) 〈中和2年4月〉 修士(心理学) 自主社会活動	兼担	教授	がマフジ件 風間 文明 (56) 〈令和2年4月〉 修士(心理学) 吾主社会活動
兼担	教授	が(4* tデト 片居木 英人 (56) 〈令和2年4月〉 政治学修士 ジェンダーリテラシー 〈らしのなかの日本国憲法	兼担	教授	カタイド ヒデト 片居木 英人 (57) <令和2年4月> 政治学修士 ジェンダーリテラシー <del>くらしのなかの日本園産法</del>	兼担	教授	が4ギ ヒデト 片居木 英人 (58) 〈令和2年4月〉 政治学修士 ジェンダーリテシー <del>〈らしのなかの日本国際法</del>	兼担	教授	が代 ピデト 片居木 英人 (59) 〈令和2年4月〉 政治学修士 ジェンダーリテラシー <del>〈ちしのなかの日本園寝法</del>
兼担	教授	が かか	兼担	教授	がリノコヴィ 狩野 浩二 (55) 〈令和2年4月〉 修士(教育学) 読書人門ゼミナール 担域で学ぶ 21世紀型の教育 総合科目	兼担	教授	が 1 か 1 か 1 か 1 か 1 か 1 か 1 か 1 か 1 か 1	兼担	教授	対
			兼担	教授	村介ラウングチ 北原 後一 (53) (令和2年4月> 博士 (理学) 情報処理演習 I 情報処理演習 I	兼担	教授	おから シュングチ 北原 俊一 (54)	兼担	教授	申目でミアール ・
兼担	教授	792 (分力) 柱ミ 向後 (田中) 朋美 (53) (今和2年4月 > 文学8年 コミュニケーション演習 英語コミュニケーション応用 アドバンスト・リスニング	兼担	教授	コウゴ (分力) HE 向後 (田中) 朋美 (54) 開美 (54) アンドル (54	兼担	教授	プリング (分付) ドミ 向後 (日中) 朋美 (分和) 年ミ 内後 (日中) 朋美 (全和) 7年4月 > 文学修士 フミュニケーション演習 英語フェニケーションの用 デドバンストラン 3 大野コミュニケーション基礎 表 第コミュニケーション基礎 大野コミュニケーション基礎 (大田) 1 (1	兼担	教授	プロプ (分力) ドミ 向後 (田中) 朋美 く令和2年4月> 文学修士 コミュニケーション演習 英語フェニケーションが選 素質1日 本語コミュニケーション基礎も 表質コミュニケーションを選問 コミュニケーションを選問 コミュニケーションを選問 コミュニケーションを選問 ストージョンを選問 コミュニケーションを選問
兼担	教授	サイトウ シノブ 齋藤 忍 (54) 〈令和3年4月〉 教育学修士 人間理解ワークショップ									
兼担	教授	サウ 7行 佐藤 陽 (57) <令和2年4月> 修士(社会福祉学) ボランティア論	兼担	教授	サトウ 7キラ 佐藤 陽 (58) 〈令和2年4月> 修士 (社会福祉学) ボランティア論	兼担	教授	サけ 745 佐藤 (59) 〈令和2年4月〉 修士 (社会福祉学) ボランティア論	兼担	教授	サトウ 7キラ 佐藤 陽 (60) 〈令和2年4月> 修士 (社会福祉学) ボランティア論
兼担		9月 (77月) 10日 数章 (松尾) 優子 (64年) 優子 (54年) 日本 (54年) 日本	兼担	教授	がう(77)が立 対策(松尾)優子 (本和2年4月) 参士(文学) コミュニケーション演習 英語・1-5 大手・リスニング 映画・ドラマ 英語 アドバンスト・リスニング アドバンスト・リーディング	兼担	教授	が方 (77/) 101 設案 (松尾) 優子 く令和2年4月> 修士 (文学) コミュニケーション演習 美国・1- 大阪・1- マー・ドラマ英語 アドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 アドバンスト・リーディング	兼担	教授	対方 (77f) 3ウコ 設策 (松尾) 優子 く令和2年4月> 修士 (文学) コミュニケーション演習 美語 1-6 デドバンスト・リスニング 映画・ドラマ英語 アドバンスト・リーディング
兼担	教授	ジーラ / yly she i la cliffe (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)	兼担	教授	・ ラ / リフ seina Cliffe (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58)						
兼担	教授	スギモト 3ウコ 移元、菓子 (60) <令和3年4月> エ学修士 課題解決ゼミナール	兼担	教授	ボギ 計 3ウコ 杉元 葉子 (61) (今和2年4月) エ学修士	兼担	教授	ボギ 計 3ウコ 杉元 葉子 (62) <b>&lt;令和2年4月&gt;</b> 工学修士 <b>総合科目</b> 課題解決ゼミナール	兼担	教授	
兼担	教授	スズキ ヤ北口 鈴木 康弘 (51) (今和2年4月> 修士 (教育学) 身体運動 II	兼担	教授	スズキ ヤルロ 鈴木 康弘 (52) 〈令和2年4月〉 修士 (教育学) 身体運動 II	兼担	教授	双*キ ヤルロ 鈴木 康弘 (53) 〈令和2年4月〉 修士(教育学) 身体運動Ⅱ	兼担	教授	双キ t7はロ 鈴木 康弘 (54) 〈令和2年4月〉 修士(教育学) 身体運動Ⅱ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 9.ht .hx*+リ 高谷 和成 (60)			担当授業科目名			担当授業科目名 9/ht /hx * + リ 高谷 和成 (62)			担当授業科目名 タカヤ カズナリ 高谷 和成 (63)
兼担	特任 教授	<令和3年4月> 農学士 地域と人間生活	兼担	特任 教授	<令和3年4月> 農学士 地域と人間生活	兼担	特任 教授	<令和3年4月> 農学士 地域と人間生活	兼担	特任 教授	< 令和3年4月> 農学士 <b>絶域と人間生活</b>
兼担	教授	975 745 田倉 昭 (62) 〈令和3年4月〉 博士 (理学) キャリア基礎カ I	兼担	教授	9/5 745 田倉 昭 (63) 〈令和3年4月〉 博士(理学) キャリア基礎カI	兼担	教授	975 745 田倉 昭 (64) 〈令和3年4月〉 博士 (理学) <del>キャリア基礎力Ⅰ</del>			
			兼担	特任教授	サ/好	禁担	特任教授	サ//デ 対4 竹之内 巻 くち32年4月> 文章士 コミュニケーション基理 英語コミュニケーション基礎の 英語コミュニケーション基礎の 英語コミュニケーション応用	兼担	特任教授	外が行 対4 竹 と内の を く
兼担	教授	9計 10/1f 棚谷 祐一 (57) 〈令和2年4月〉 芸術学修士 誘書入門ゼミナール キャリア基礎カⅡ	兼担	教授	9計 1947 棚谷 祐一 (58) 〈令和2年4月〉 芸術学修士 <b>読書入門ゼモナール</b> キャリア基礎カⅡ	兼担	教授	9計 19付 棚谷 祐一 (59) 〈令和2年4月〉 麦梅学修士	兼担	教授	9計 19付 棚舎 祐一 (60) 〈令和2年4月〉 麦柄学修士
兼担	教授	97°サ が12 田総 恵子 (62) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (米国) 持続可能な社会	兼担	教授	田総 恵子 (63) (今和2年4月> Doctor of Philosophy (米 関) 持続可能な社会	兼担	教授	97°サ か(3 田総 恵子 (64) (今和2年4月> Doctor of Philosophy (米国) 持続可能な社会	兼任に変更		
									兼担	教授	が、/约1 社 典子 (61) 〈令和/年4月〉 博士 (農学) 地域と人間生活
兼担	教授	7/9° シッヴ 角田 真二 (58) (今和2年4月> 工学修士 読書入門ゼミナール 情報処理演習 I 情報処理演習 I	兼担	教授	7/9 シッパ 角田 夏二 (59) <令和2年4月> 工学修士 <b>該書入門ゼモナール</b> 情報処理演習 I 情報処理演習 I	兼担	教授	7/5 シジ 角田 真二 (60) (今和2年4月> 工学修士	兼担	教授	7/7 シジー 角田 東二 (61) <令和2年4月> 工学修士
兼担	教授	が ∮ (スズキ) ミズェ 長田 (鈴木) 瑞恵 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (人文科学) 子育でと環境	兼担	教授	が、タ(スパキ)ミズェ 長田(鈴木) 瑚恵 (47) 〈令和2年4月〉 博士(人文科学) 子育でと環境	兼担	教授	が ∮ (スズキ) ミズェ 長田 (鈴木) 瑞恵 (48) 〈令和2年4月〉 博士 (人文科学) 子育でと環境	兼担	教授	が 9 (ススデキ) ミズエ 長田 (鈴木) 瑞恵 (49) 〈令和2年4月〉 博士 (人文科学) 子育てと環境
									兼担	教授	けんう サゲコ 中村 被子 (64) 〈令和4年4月〉 博士 (医学) 地域と人間生活
						兼担	教授	1547 分/ f   中山 成夫 (67)   <全和3年4月 >   経済学士   総合科目	兼担	教授	/ かで ソバナ 中山 成夫 (68) 《令和3年4月》 経済学士
									兼担	教授	サ州 とロフミ 成谷 宏文 《会和4年4月》 博士(農学) 地域と人間生活
						兼担	教授	が、ウェロ 羽田 邦弘 (62) (金和3年月> 修士(微定システム学) 総合科目 開発サゼミナール 21世紀型の教育	兼担	教授	パ ウェヒロ 羽田 邦弘 (63) (会和3年4月> 修士(報授システム学) 総合科目 開屋帰決ゼミナール 21世紀型の教育 総合ゼミナール

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	th' f hx' fh	兼担	教授	じがす カズ 外 樋口 一貴 (50) 〈令和2年4月〉 修士(美学) <b>陝書入門ゼモナール</b> 芸術を読みとる	兼担	教授	じ <sup>↑</sup> チ カズ 効 樋口 一貴 (51) 〈令和2年4月〉 修士 (美学) <b>除雪入門ゼモナール</b> 芸術を読みとる	兼担	教授	th → カボ か
兼担	教授		兼担	教授	上59	兼担	教授	上59 171 平田 智秋 (51) <令和2年4月> 博士 (体育科学) 身体運動Ⅱ	兼担	教授	159 174 平田 智秋 (52) <令和2年4月> 博士 (体育科学)
			兼担	教授	799° 比沙 福田 仁 (65) 令和24年4月> 英語学修士 英語 I a 英語 I b	兼担	教授	799° EIV 福田 (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c)			
兼担	教授	7セ ハルミ 布施 晴美 (56) 〈令和2年4月> 修士 (リルピ・リテーション) 人間理解ワークショップ 女性の心と身体 学校保健概論	兼担	教授	7セ 小に 布施 晴美 (57) (今和2年4月> 修士 (リハビリデーション) 人間理解ワークショップ 女性の心と身体 学校保健概論	兼担	教授	7た 八郎:			
兼担	教授	お/ 772     星野 教子     (57)     〈令和2年4月〉     博士 (学術)  地域で学ぶ	兼担	教授	が/ 773 星野 数子 (58) <令和2年4月> 博士 (学術) 地域で学ぶ 総合科目	兼担	教授		兼担	教授	お// 773 星野 敦子 (60) (今和2年4月) 博士 (学術) 地域で学ぶ 舞台科目
						兼担	教授	************************************	兼担	教授	#1中 95°9 細谷 忠司 (62) 〈中和3年4月〉 教育学修士 人間理解ワークショップ
兼担	教授	77/f 75/f 松岡 敬明 (64) 〈令和2年4月〉 文学士 コミュニケーション演習	兼担	教授	77/fか 95/74 松岡 敬明 (65) 〈令和2年4月〉 文学士 コミュニケーション演習	兼担	教授	77対 が774 松岡 敬明 (66) <令和2年4月> 文学士 コミュニケーション演習			
兼担	教授	7975 2054	兼担	教授	77計 シュウ付 松永 修一 〈ち記年4月〉 修士(文学) 人間理解示動 キャリアロールモデル研究 企業に学ぶキャリアデザイ ブロアクティブ人材育成	兼担	教授	77対か シュウげ 松小 (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57)	兼担	教授	77計 シュウイチ 松永 修一 (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58) (58)
兼担	教授	77년 741 松本 男子 (55) 〈令和2年4月> 修士(家政学) キャリアデザインとライフブラ ン	兼担	教授	77F 7t3 松本 晃子 (56) 〈令和2年4月〉 修士 (家政学) キャリアデザインとライフ ブラン 総合科目	兼担	教授	775 743 松本 晃子 (57) <令和2年4月> 修士(家政学) キャリアデザインとライフブラ ン 参合科目	兼担	教授	77年)7キ3 松本 見子 (58) <令和2年4月> 修士(家政学) キャリアデザインとライフブラ ン 総合科目
兼担	教授	ヤマダ 3号子 山田 陽子 (64) 〈令和2年4月〉 学校教育学修士 人間関係とコニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	兼担	教授	ヤマグ 3ウュ 山田 陽子 (65) 〈令和2年4月〉 学校教育学修士 人間関係とコミュニケー ション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	兼担	教授	ヤマが 3ウ3 山田 陽子 (66) 〈令和2年4月〉 学校教育学修士 人間関係とコニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境	兼担	教授	†79° 3ウコ 山田 陽子 (67) 〈令和2年4月〉 学校教育学修士 人間関係とコミュニケーション 人間理解ワークショップ 子育てと環境
兼担	教授	ヤマモト サトル 山本 悟 (62) (令和2年4月) 体育学修士 身体運動 I	兼担	教授	サマモト サルル 山本 悟 (63) 〈令和2年4月〉 体育学修士 身体運動Ⅱ	兼担	教授	ヤマモ・サル 山本 悟 (64) 〈令和2年4月〉 体育学修士 身体運動 II	兼担	教授	ヤでも サル 山本 悟 (65) (令和2年4月> 体育学修士 身体運動 I
兼担	教授	3)ケ	兼担	教授	3)9	兼担	教授	399   オル p p	兼担	教授	399、   材 専 市田 専 (68) (令和2年4月> 保健学博士 地域と人間生活 共生社会入門 社会福祉概論
兼担	教授	37년 / ヴ·ミ 好本 惠 (65) 〈令和2年4月〉 文学士 読書入門ゼミナール	兼担	教授	37日 パミ 好本 惠 (66) (今和2年4月> 文学士 <mark>映書入門ゼミナール</mark>	兼担	教授	3½1・がミ 好本 恵 (67) <令和2年4月> 文学士 <b>族書入門ゼミナール</b>	兼担	教授	3注ト が : 好本 恵 (68) 〈令和2年4月> 文学士 藤舎入門ゼミナール

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任_(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任_(予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	兼	任 担 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
	100 LI	保有学位等 担当授業科目名		***************************************	保有学位等 ————————————————————————————————————		100 11	保有学位等 担当授業科目名			100 13	保有学位等 担当授業科目名
		79イ マサヤス 綿井 雅康			794 マサヤス 綿井 雅康	╽├─		79イ マサヤス 綿井 雅康	F			794 マサヤス 綿井 雅康
		(57) <令和2年4月>			(58) <令和2年4月>			(59) <令和2年4月>				(60) <令和2年4月>
		教育学修士 人間関係とコミュニケーション 総合科目			教育学修士 人間関係とコミュニケー ション			教育学修士 人間関係とコミュニケーション				教育学修士 人間関係とコミュニケーション
兼担	教授	自主社会活動 インターンシップ短期 インターンシップ長期	兼担	教授	総合科目 自主社会活動 インターンシップ短期	兼担	教授	<b>総合科目</b> <b>自主社会活動</b> インターンシップ短期 インターンシップ長期	-	兼担	教授	<b>総合科目</b> <b>自主社会活動</b> インターンシップ短期 インターンシップ長期
		インタープシップ長期			インターンシップ長期			インタープシップ長期				キャリアサポート演習 キャリア基礎カ I
												キャリア基礎力Ⅱ
		アベ (コウザキ) フミ 阿部 (神崎) 史										
兼担	准教	(44) <令和2年4月> 修士(法学)										
	授	リーガルリテラシー										
		744 <b>4</b> 553			744 4953			744 <b>4</b> 553				
		綾井 桜子 (47)			綾井 桜子 (48)			綾井 桜子 (49)				
兼担	准教 授	< 令和2年4月> 博士 (教育学) 読書入門ゼミナール	兼担	准教 授	< 令和2年4月 > 博士 (教育学) <b>読書入門ゼミナール</b>	兼担	准教 授	< 令和2年4月 > 博士 (教育学) <b>読書入門ゼミナール</b>				
		就者入口でミナール			<del>MEXITE STEP</del>			MAXITUS 7 - N				
					イイムラ クリン 飯村 九林			イイムラ クリン 飯村 九林				イイムラ クリン 飯村 九林
			兼担	准徽	(38) <令和2年4月> 博士 (水産科学)	兼担	准徽	(39) <令和2年4月> 博士 (水産科学)	١,	挑担	准教	(40) <令和2年4月> 博士 (水産科学)
			#1E	授	腕書入門ゼミナール	akin.	授	教書入門ゼミナール 総合科目		K ME	授	院書入門ゼミナール 総合科目
		イシカワ タカシ 石川 敬史 (42)			イシカワ タカシ 石川 敬史 (43)			イシカワ タカシ 石川 敬史 (44)				イジカワ タカシ 石川 敬史 (45)
兼担	准教 授	<令和2年4月> 修士(図書館情報学)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 修士(図書館情報学)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 修士(図書館情報学)	3	兼担	准教 授	<令和2年4月> 修士(図書館情報学)
		読書入門ゼミナール			<del>携書入門ゼミナール</del>			統書入門ゼミナール				<del>院舎入門ゼミナール</del>
					イシダ(イマムラ)ユウリ 石田(今村)有理			イシダ(イマム5)ユウリ 石田(今村)有理				イシダ* (イマムラ) ユウリ 石田(今村) 有理
			兼担	准徽	(39) <令和2年4月> 博士 (人文科学)	兼担	准數	(40) <令和2年4月> 博士 (人文科学)		桃担	准數	(41) <令和1年4月> 博士(人文科学)
				授	読書入門ゼミナール		授	読書入門ゼミナール			授	読書入門ゼミナール
		<i>₹₹</i> 74 ₹⊒			<i>ᡮ</i> ₹74 ₹⊒			<i>‡</i> ₹74 ₹1	-			<i>ᡮ</i> ₹₹₹ ₹1
		落合 真裕 (39)			落合 真裕 (40)			落合 真裕 (41)				落合 真裕 (42)
兼担	准教 授	<令和2年4月> 修士(文学) コミュニケーション演習	兼担	准教 授	< 令和2年4月 > 修士 (文学) コミュニケーション演習	兼担	准教 授	< 令和2年4月 > 修士 (文学) コミュニケーション演習	3	兼担	准教 授	< 令和2年4月> 修士 (文学) コミュニケーション演習
		読書入門ゼミナール グローバル社会			<b>読書入門ゼミナール</b> グローバル社会			<del>腕書入門ゼミナール</del> グローバル社会				<del>腕書入門ゼミナール</del> グローバル社会
		カジ・ノ リョウコ	-		カジ・/ リョウコ	<b>!</b>		が / リョウコ	-			かりり
	准教	梶野 涼子 (44) <令和3年4月>		准教	梶野 涼子 (45) <令和3年4月>		准教	梶野 涼子 (46) <令和3年4月>			准教	梶野 涼子 (47) <令和3年4月>
兼担	拇	修士 (栄養学) 食の科学	兼担	授	修士 (栄養学) 食の科学	兼担	授	修士(栄養学)	***	兼担	122	修士(栄養学)
								読書入門ゼミナール				院舎入門ゼミナール
		カトウ 7キコ 加藤 暁子 (54)										
兼担	准教 授	<令和3年4月> 修士 (コミュニケーション学)										
		課題解決ゼミナール										
		カトウ リョウスケ 加藤 亮介			カトウ リョウスケ 加藤 亮介	1 📙			╟			
	准教	(38) <令和2年4月>		准教	(39) <令和2年4月>							
兼担	授	博士 (芸術学) 読書入門ゼミナール	兼担	授	博士 (芸術学) <b>読書入門ゼミナール</b>	11						
						] [						
								がヤマスミ 神山、真澄				がヤマスミ 神山 真澄
						兼担	准教授	(47) <令和3年4月> 博士(理学)		桃組	准教授	(48) <令和3年4月> 博士(理学)
						] [	, xx	総合科目 食の科学			10E	総合科目 食の科学 生化学
		カワケ"チ ヒデ"トシ	<b> </b>		カワク゜チ ヒテ゜トシ	<b>∤</b>		カワケ・チ ヒデ・トシ				カワク゚チ ヒテ゚トシ
		川口 英俊 (50) <令和2年4月>			川口 英俊 (51) <令和2年4月>			川口 英俊 (52) <令和2年4月>				川口 英俊 (53) <令和2年4月>
兼担	准教 授	修士 (法学) 読書入門ゼミナール	兼担	准教 授	修士 (法学) 読書入門ゼミナール	兼担	准教 授	修士 (法学) 読書入門ゼミナール	3	兼担	准教 授	修士 (法学) 院書入門ゼミナール
		くらしのなかの日本国憲法			くらしのなかの日本国憲法			くらしのなかの日本国憲法				くらしのなかの日本国憲法
		クボタ ヨウコ 久保田 葉子			クボタ ヨウコ な保田 華子	1 📙		クボタ ヨウコ な保田 英子	╟			クボタ ヨウコ な保田 英子
	ye.pr.	(47) <令和2年4月>		уш эн.	久保田 葉子 (48) <令和2年4月>		· Mr. JAL	久保田 葉子 (49) <令和2年4月>			ye pe	久保田 葉子 (50) <令和2年4月>
兼担	准教 授	konzertdiplom(ドイツ) 読書入門ゼミナール	兼担	准教 授	konzertdiplom (ドイツ) <b>読書入門ゼミナール</b>	兼担	准教 授	konzertdiplom (ドイツ) <b>読書入門ゼミナール</b>	3	兼担	准教 授	konzertdiplom (ドイツ) <b>院書入門ゼミナール</b>
	1	i			i		•		<b>-</b>			i .

専任 ·			専任・		ı	専任・	1	I	専任・	1	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		コメイジ セキカ 古明地 夕佳			コメイジ セキカ 古明地 夕佳			コメイシ゛ セキカ 古明地 夕佳			コメイシ゛ セキカ 古明地 夕佳
		(50) <令和3年4月>			(51) <令和3年4月>			(52) <令和3年4月>			(53) <令和3年4月>
兼担	准教 授	博士 (学術) 地域と人間生活	兼担	准教 授	博士 (学術) 地域と人間生活	兼担	准教 授	博士 (学術) 地域と人間生活	兼担	准教 授	博士 (学術) 地域と人間生活
								3727117212			
		anth use			77' 2	<b>!</b>		2214			22'5
		スズキ ハルコ 鈴木 晴子 (38)			スズキ ハルコ 鈴木 晴子 (39)			スズキ ハルコ 鈴木 晴子 (40)			スズ <sup>*</sup> キ ハルコ 鈴木 晴子 (41)
兼担	准教	<令和2年4月> 修士(心理学)	兼担	准教	<令和2年4月> 修士(心理学)	兼担	准教	<令和2年4月> 修士(心理学)	兼担	准教	<令和2年4月> 修士(心理学)
NK1E	授	子育てと環境	WIE.	授	子育てと環境	AK TE	授	子育てと環境	N/IE	授	子育てと環境
						1 -					スス゚キ マサコ 鈴木 雅子
											野不 雅子 (49) <令和4年4月>
									兼担	准教授	修士(公衆衞生学)
											女性の心と身体
						l L					
					ツノ マキ 普野 麻紀			ツノ マキ 管野 麻紀			ツノ マキ 普野 麻紀
				准徽	(51) <令和2年4月> 修士(教育学)	l I	准骸	(52) <令和2年4月> 修士(教育学)	l I	准数	(53) <令和2年4月> 修士(教育学)
			兼担	授	読書入門ゼミナール	兼担	授	読書入門ゼミナール	兼担	授	読書入門ゼミナール
		ナカ・サク ミノル			ナカ・サク ミノル			ナカ・サク ミノル			ナカ・サク ミノル
		永作 稔 (40)			永作 稔 (41)			永作 稔 (42)			永作 稔 (43)
兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(心理学)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(心理学)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(心理学)	兼担	准教 授	<令和2年4月> 博士(心理学)
	-	学校保健概論※		-	学校保健概論※		-	学校保健概論※			学校保健概論※
						l L					
		ニヘイ サヤカ 二瓶 さやか			ニヘイ サヤカ 二瓶 さやか			=^イ サヤカ 二瓶 さやか			=^イ サヤカ 二瓶 さやか
	准教	(34) <令和4年4月> 	***	准教	(35) <令和4年4月> ##本 (社会初初学)		准教	(36) <令和4年4月> ##上 (社会福祉学)		准教	(37) <令和4年4月> #土 (社会初初学)
兼担	授	博士(社会福祉学) 健康介護概論	兼担	授	博士(社会福祉学) 健康介護概論	兼担	授	博士(社会福祉学) 健康介護概論	兼担	授	博士 (社会福祉学) 健康介護概論
		£トミ ユウコ			とトミ ユウコ			נולב בלים			נוֹג בילים
		人見 優子 (46)			人見 優子 (47) <令和5年4月>			人見 優子 (48) <令和5年4月>			人見 優子 (49) <b>&lt;令和4年4月&gt;</b>
兼担	准教 授	<令和5年4月> 修士(心身健康科学)	兼担	准教 授	修士 (心身健康科学)	兼担	准教 授	修士(心身健康科学)	兼担	准教 授	修士 (心身健康科学)
		障害者福祉論			障害者福祉論			障害者福祉論			障害者福祉論 <b>院書入門ゼミナール</b>
						l L					
		おり ユウコ 星野 祐子			杉/ ユウコ 星野 祐子			杉/ ユウコ 星野 祐子			杉/ ユウコ 星野 祐子
***	准教	(40) <令和2年4月> 博士(人文科学)	****	准教	(41) <令和2年4月> 博士(人文科学)	****	准教	(42) <令和2年4月> 博士 (人文科学)	****	准教	(43) <令和2年4月> 博士(人文科学)
兼担	+22	日本語検定対策講座	兼担	授	日本語検定対策講座	兼担	授	日本語検定対策講座	兼担	授	日本縣倫宗弘等議高
					<b>6</b> 044			課題解決ゼミナール			総合科目 課題解決ゼミナール
-		\$79° <b>7</b> #\$			\$79° 7#\$	╽┝╴		\$79° 7#\$			\$79° 7#\$
		三藤 あさみ (56) <令和2年4月>			三藤 あさみ (57) <令和2年4月>			三藤 あさみ (58) <令和2年4月>			三藤 あさみ (59) <令和2年4月>
兼担	准教 授	修士 (教育学) 読書入門ゼミナール	兼担	准教 授	ト 7 和 2 キャカン 修士 (教育学) <b>読書入門ゼミナール</b>	兼担	准教 授	修士 (教育学)	兼担	准教 授	修士 (教育学)
		読書入门セミナール			<del>記書入门セミナール</del>			<b>読書入門ゼミナール</b>			院舎入門ゼミナール
						l	<u> </u>				(mad
						I I					ヤマゲチ ユミ 山口 由美 (58)
									兼担	准數	(55) <令和2年4月> 博士(人間学)
						11			AK-12	费	健康介護振論
						I I					
											ヤマザ・キ ユウコ 山崎 優子
											(47) <令和4年4月>
									兼担	准数授	博士 (栄養学) 総合科目
<u> </u>		175° FE74			1±9° h=7*	<u> </u>	<b> </b>	1†9° h=7*			/+5°
		179 FE74 稲田 朋晃 (44)			459 FE74 稲田 朋晃 (45)			179 HT74 稲田 朋晃 (46)			479 H-T74 稲田 朋晃 (47)
		<令和2年4月> 博士(学術)			(45) <令和2年4月> 博士 (学術)	I I		(40) <令和2年4月> 博士(学術)			(47) <令和2年4月> 博士(学術)
		総合日本語 I a 総合日本語 II a			総合日本語 I a 総合日本語 II a			総合日本語 I a 総合日本語 II a			総合日本語 I a 総合日本語 II a
		総合日本語Ⅲ a 日本語表現技術 Ⅱ			総合日本語Ⅲ a 日本語表現技術Ⅱ			総合日本語Ⅲ a 日本語表現技術Ⅱ			総合日本語車。 日本語表現技術車
兼担	講師	日本語表現技術IV 日本語研究E(医療・福祉専	兼担	講師	日本語表現技術Ⅳ 日本語研究E (医療・福祉	兼担	講師	日本語表現技術IV 日本語研究E (医療・福祉専	兼担	講師	日本語表現技術IV 日本語研究 E (医療・福祉専
		門) 日本語能力試験対策講座 I 日本語能力試験対策講座 II			専門) 日本語能力試験対策講座 I 日本語能力試験対策講座 I			門) 日本語能力試験対策誘座 I 日本語能力試験対策誘座 I			門) 日本語能力試験対策誘座 I 日本語能力試験対策誘座 I
		日本語能力試験对來講座Ⅱ 日本語集中講座(編入)※			日本語集中講座(編入)※			日本語集中講座(編人)※ <b>総合日本語</b> I b			日本語集中講座(編入)※ <b>総合日本語Ib</b>
					総合日本語 I b 日本語表現技術皿 日本語研究 A (時事 I)	I I		日本語表現技術並 日本語研究 A (時事 I )			日本語表現技術 II 日本語研究 A (時事 I )
								総合日本語Ⅱb			能合日本語 I b
	_		_	_	·		_			_	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名(年齡) <就任(予定)年月>保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名
									兼担	講師	##で A門 関山 建美 (本和2年4月> 修士 (人間科学) 人間理解ワークショップ
						兼担	講師		兼担	講師	知分 スコ 勝下 選子 (47) (47) (今和3年4月> 増工 (栄養学) 地域と人間生活 誘書入門ゼミナール
兼担	講師	+:ウ シャセン が、映芸 <令和2年4月>   神田   神田   神田   神田   神田   神田   神田   神田	兼担	講師	はか シャオン 仇 映芸 (364) <令和2年4月> 博士 (国際文化) 誘書入門ゼミナール 中国語 II a 中国語 II b 参合料目	兼担	講師	+10 シャオコ が、	兼担	講師	11 シバは が、(3)芸 (3)芸 (4) 名(2) 44 月 >   (4) 日
									兼担	講師	がずキ モド 芝崎 本実 (45) 〈令和4年4月〉 博士(健康科学) 菓子・パンの文化演習
						兼担	講師	936 かト 高田 健人 (34) (全和3年4月> 博士 (健康科学) 地域と人間生活	兼担	請師	対対 かト 高田 健人     (355)
									兼担	講師	995°ミズキ 武田 連権 (46) (令和4年4月) 博士 (障害科学) 陳書入門ゼミナール
兼担	講師	リコ'I シコ' 鳥越 信吾 (33) 〈令和2年月> 博士(社会学) 誘書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎カ I	兼担	講師	トリコ'I シソコ' 島越 信吾 (34) <令和2年4月> 博士 (社会学) 読書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎カ I	兼担	講師	リコ"I シンコ 馬越 信否 (35) 〈令和2年4月〉 博士 (社会学) 誘書入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力I	兼担	講師	リコ"I   シンコ 馬越 信吾 (36) 〈令和2年4月> 博士 (社会学)   映査入門ゼミナール 総合ゼミナール キャリア基礎力I
						兼担	講師	対対 対は   中間 加索絵   (28)   今和2年4月 >   修士 (家歌学)   陳書入門ゼミナール	兼担	講師	サカガカ 計工 中間 加索絵 (29) 〈令和2年4月〉 修士(家歌学) 除書入門ゼミナール
兼担	講師	- 497 で 391 新嶋 良恵 (36) 〈令和2年4月〉 修士(社会学) 読書入門ゼミナール	兼担	講師	- (グ・マー3)エ 新嶋 良恵 (37) (今和2年4月> 修士 (社会学) 誘き、円ゼミナール グローパル社会	兼担	講師	- (パマ 3)1 新嶋 良恵 (38) 〈令和2年4月〉 修士 (社会学) 誘歩入門ゼミナール グローバル社会	兼担	講師	- (4) マ 3) I 新嶋 良恵 (39) 〈令和2年4月〉 修士 (社会学) 藤舎入門ゼミナール グローバル社会
兼担	講師	/9' ヒデコ 野田 日出子 (44) <令和4年4月> 修士 (保育学) 健康保育概論	兼担	牌師	/が、ビデコ 野田 日出子 (45) 〈令和2年4月〉 修士 (保育学) 陳書入門ゼミナール	兼担	糖師	/が じずコ 野田 日出子 (46) <令和2年4月> 修士 (保育学) 誘査入門ゼミナール 健康保育概論	兼担	禁師	/ゲ・ビデコ 野田 日出子 (47) 〈全和2年4月〉 修士 (保育学) 陳登入門ゼミナール 健康保育概論
						兼担	講師	TXが 計2 増田 早執子 (47) <令和3年4月> 博士 (心理学) 人間連解ワークショップ	兼担	禁師	TXが 計1 増田 早散子 (48) <令和3年4月> 博士 (心理学) 人間理解ワークショップ
									兼担	講師	3パッパ JJ 水鳥 ゆめ (36) 〈令和4年4月〉 修士(張倩表現) 読書入門ゼミナール
兼担	講師	ミジン ビデセコ 見吉 英彦 (32) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) 誘書入門ゼミナール	兼担	講師	<ul> <li>注: はずには</li> <li>見吉 英彦</li> <li>(33)</li> <li>(今和2年4月&gt;</li> <li>博士(経営学)</li> <li></li></ul>	兼担	講師	33) třtコ 見吉 英彦 (34) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) <b>該登入門ゼミナール</b> 企業に学ぶキャリアデザイン	兼担	護師	33) じじロ 見吉 英彦 (35) 〈令和2年4月〉 博士 (経営学) <b>陝金入門ゼミナール</b> 企業に学ぶキャリアデザイン

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡)  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任 (予定) 年月 > 保有学位等
						兼担	跳師	サウワ 7キコ 八歳 基子 (44) <令和3年4月> 学士 (体育学) 総合科目	兼担	講師	〒17   742   八版 編子 (45)   (45)   (45)   (47)   (
									兼担	講師	†/ かつ 矢野 景子 (44) (44) (47) (42) (42) (42) (42) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43) (43
兼担	講師	村7岁 14/ 山下 悠貴乃 《令和24月》 修士 (国際学) 総合日本語II b 総合日本語II b 総合日本語現技術II 日本語表現技術II 日本語集現技術II	兼担	講師	村沙 14/ 山下 22) 〈全和24月〉 修士 (國際学) 総合日本語II b 総合日本語II b 総合日本語II b 総合日本語與技術II 日本語與技術II 日本語與技術II	兼担	講師	14/ 山下 悠貴乃 (会和2年4月> 修士 (国際学) 総合日本語II b 総合日本語II b 総合日本語II b 日本語東朝技術II 日本語表現技術II	兼担	講師	ヤでジュキ/ 山下 窓貴乃 (34) 〈令和2年4月〉 修士 (国際学) 総合日本語I-b 総合日本語I-b 総合日本語I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 総合日本語 I-b 日本語表現技術 I 日本語表現技術 I 日本語集現技術 I
		79th 74t 渡辺 章夫 (41)			日本語彙中語度 (職人) ※ 日本語研究A (時事 I ) 			日本医集中間性(個人)※ 日本医療技術工 日本医研究A(時本 I) 75½、7粒 接近 章夫 (43)			日本品来平時度(職人)が 日本語研究人(跨事 I) ワケハ・アキオ 渡辺 章夫 (44)
兼担	講師	《令和3年4月》 博士 (農学) 地域と人間生活	兼担	講師	〈令和2年4月〉 博士 (農学) 読書入門ゼミナール	兼担	講師	く令和2年4月> 博士 (最学) 読書入門ゼミナール 地域と人間生活	兼担	講師	く令和2年4月> 博士 (農学) 藤舎入門ゼミナール 地域と人間生活
兼担	講師	79/1·/ 9/hI 渡邊 拳枝 (33) 〈令和2年4月〉 修士(人文科学) 身体運動Ⅱ	兼担	講師	791-バ・分紅 渡邊 孝枝 (34) <令和2年4月> 修士 (人文科学) 身体運動 II	兼担	講師	79h/* う加 渡邊 老枝 (35) 〈令和2年4月〉 修士 (人文科学) 身体運動 I 吹書入門ゼミナール	兼担	講師	9分か、今加 渡邊 季枝 (36) <令和2年4月> 修士 (人文科学) 身体運動団 映書入門ゼミナール
兼担	助教	757h : 計井 倉若 美咲樹 (27) <令和3年4月> 修士 (栄養学) 地域と人間生活	兼担	助教	カラワカ ミサキ 倉若 美咲樹 (28) <令和3年4月> 修士 (栄養学) 地域と人間生活	兼担	助教	757h : 計4 倉若 美咲樹 (29) <令和3年4月> 修士(栄養学) 地域と人間生活	兼担	助教	757h : 門井 倉著 美咲樹 (30) (今和3年4月> 修士(宋養学) 地域と人間生語 誘書入門ゼミナール
兼担	助教	コンドウ 343 近藤 有紀子 (46) 《令和2年4月》 修士 (教育学) 子育でと環境	兼担	助教	コンドウ 1村3 近藤 有紀子 (477) (今和2年4月> 修士(教育学) 子育でと環境	兼担	助教	コルウ 343 近藤 有紀子 (48) 〈令和2年4月〉 修士 (教育学) 子育てと環境	兼担	助教	コントゥ 1キ3 近藤 有紀子 (49) 《令和2年4月》 修士 (教育学) 子育てと環境
兼任	講師	7 加灯 じむ 赤堀 博美 (53) (全和5年4月> 家政学修士 フードコーディネート論 食の企画と演出(演習を含む)	兼任	講師	7 加り とロミ 赤堀 博美 (54) (54) (54) (55) (55) (54) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57) (57	兼任	講師	7 加り にいまま 赤堀 博美 (55) (今和5年4月> 家政学修士 フードコーディネート論 食の企画と演出(演習を含む)	兼任	講師	7/hが 七叩 赤堀 博美 (56) (今和15年4月> 家政学修士 フードコーディネート論 食の企画と演出(演習を含む)
			兼任	講師	7キヤマキコ 秋山 まき子 (57) (全和2年4月) 修士(書語学TESUL,書語学 音声学) TOEIC対策勝座	兼任	跳師	7キヤマ マネコ 秋山 まき子 (58) 〈令和2年4月〉 修士(言語学TESOL,言語学 音声 学) TOEIC対策構施			
兼任	講師	が f ヒロキ 安達 宏之 (50) <令和2年4月> 法学修士 多様性と倫理 くらしのなかの日本園憲法	兼任	講師	79.7 t t034 安達 宏之 (51) 〈令和2年4月〉 法学修士 多様性と倫理 <del>〈8</del> <b>しのなかの日本国憲法</b>	兼任	講師	79 f tロ1 安達 宏之 (52) 〈令和2年4月〉 法学修士 多様性と倫理 <del>〈らしのなかの日本国意法</del>	兼任	講師	79° f to34 安建 宏之 (53) <令和2年4月> 法学修士 多様性と倫理 <del>&lt;ちしのなかの日本国憲法</del>
兼任	講師	7A、744 阿都 常樹 (46) 〈令和4年月〉 博士(歴史学) 郷土と行事の食	兼任	講師	7 <sup>n</sup> 7 <sup>‡</sup> 阿部 常樹 (47) 〈令和4年4月〉 博士 (歴史学) 郷土と行事の食	兼任	講師	7 パー 744 阿部 常樹 (48) 〈令和4年月〉 博士 (歴史学) 郷土と行事の食	兼任	講師	7ペ 74十 阿部 常樹 (49) 〈令和4年4月〉 博士 (歴史学) 郷土と行事の食
						兼任	計師	794 795 荒井(田中) あさ書 (50) 〈令和3年4月〉 修士(国際学) 日本語研究A(時事I)	兼任	講師	774 775 荒井(田中)あさ音 (51) 〈中和3年4月〉 修士(國際学) 日本語研究A(時事I)
						兼任	計師	(か・等) 池辺 早度 (25) 〈◆和3年月〉 修士 (文学) TOEIC対策調査	兼任	講師	イケ、サラ 池辺 早良 (28) 〈令和3年月〉 修士 (文学) TOEIC対策構施
						兼任	謝師	(25) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	(26) <令和3年/ 修士(文:

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	兼任	講師	担当授業科目名	兼任	請師	担当授業科目名 (ギワ・ピアリ) 伊澤 英紀 (45) <参加3年4月> スポーツ科学修士 運動生理学(生理学を含む) 運動生理学実験
									兼任	講師	(子約7 (795/ハ*) ユリエ 市川 (歳辺) ゆりえ (40) 〈令和4年4月〉 修士 (学術) インターネット英語 ビジネス英語
兼任	講師	ウエムが //リコ 上向 のり子 (51) 〈令和3年4月〉 修士(依育学) 健康づくりの運動D(器械運 動)	兼任	講師	ウエルカイ /リコ 上向 のり子 (52) 〈令和3年4月〉 修士(体育学) 健康づくりの運動 D (器械 運動)	兼任	講師	ウエムカイ //リコ 上向 のり子 (53) <令和3年4月> 修士 (修育学) 健康づくりの運動D (器械運 動)			映画・ドラマ英語 英語 I a
						兼任	講師	りなく 竹竹 日井 直也 (35) (35) (今和32年4月> 修士(書語・地域文化) 日本語表現技術 I 日本語表現技術 I	兼任	請師	73.4 付付 日井 宣也 (36) (今和10年4月> 修士(宣語・地域文化) 日本語表現技術 I 日本語表現技術 I
						兼任	講師	カラ/計 13 中都宮 由佳 (今和3年4月> 博士(学術) 日本と世界の食文化	兼任	講師	ウァ/ミヤ 13   中都宮 由佳 (48)   (
						兼任	講師	9/ 力'ミ 宇野 和 (28) (全和3年4月> 修士(人文科学) 日本顕検定対策譲直	兼任	講師	9/ 12*ミ 字野 和 (28) (全和10年4月> 修士 (人文科学) 日本語検定対策調査
兼任	講師	がギ・バラ 779 扇原 淳 〈令和2年4月〉 博士(医学) 身体運動 II	兼任	講師	オケギ・ハラ アザン 扇(48) (今和2年4月) 博士 (医学) 身体運動 II	兼任	講師	がギ・バラ 799 扇原 淳 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 身体運動 II	兼任	講師	が 17 799 扇原 淳 (50) 〈令和2年4月〉 博士 (医学) 身体運動 II
									兼任	講師	対(ク 1/h 大石 格 (66) (金和4年4月) 博士 (法学) 藤舎入門ゼミナール 総合科目
						兼任	講師	村H: 7년7 大友 影子 (4年7) 〈令和3年4月〉 M.A. (書州) アドパンスト・リスニング	兼任	講師	材ド 7行 大友 新子 (42) <令和3年4月> B.A. (豪州) アドパンスト・リスニング
兼任	講師	オニタ 7X サ 大仁田あずさ (42) <令和5年4月> 修士 (人間衆選学) 薬膳料理文化演習	兼任	講師	オニタ 77、サ 大仁田あずさ (43) 〈令和5年4月〉 修士 (人間発達学) 薬膳料理文化演習	兼任	講師	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	兼任	講師	オニタ 77、サ 大仁田あずさ (45) 〈令和5年4月〉 修士 (人間発達学) 栗牆料理文化演習
			兼任	講師	お* デファ /リコ 小笠原 鼻子 (66) 〈令和2年4月〉 文学学士 法学学士 日本語能力試験対策療産 I 日本語能力試験対策療産 I	兼任	講師	村*977 //J2 小笠原 鼻子 (67) <令和2年4月> 文学学士 法学学士 日本開始力試験対策課座 I	兼任	講師	お デリラ /リュ 小笠原 桌子 (会) く令和2年4月> 文学学士 法学学士 日本階級力試験対策廃E I 日本階級力試験対策議E I
兼任	講師	カザハラ マザシ 笠原 政志 (37) 〈令和3年4月〉 博士 (体育学) トレーナー学演習	兼任	講師	カサハラ マザク 笠原 政志 (38) <令和3年4月> 博士(体育学) トレーナー学演習	兼任	講師	がパラ でザン 笠原 政志 (39) (今和3年4月> 博士 (体育学) トレーナー学演習	兼任	講師	がれて 7サケ 笠原 政志 (40) 〈令和3年4月〉 博士 (体育学) トレーナー学演習
兼任	講師	かり 対ル 加藤 薫 (57) 〈令和2年4月〉 文学修士 日本語研究名 (時事工) 日本語研究名 (時事工)	兼任	講師	かけ かれ 加藤 薫 (58) (今和2年4月> 文学修士 <mark>日本語研究A (映事Ⅰ)</mark> 日本語研究B (時事Ⅱ)	兼任	講師	計・ 対	兼任	護師	カトウ 対ル 加藤 薫 (50) <令和2年4月> 文学修士 日本語研究A (時事 I) 日本語研究B (時事 II)

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢)
の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	の別	職名	<就任 (予定) 年月> 保有学位等	の別	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 カトウ マサコ 加藤 昌子	$\vdash$		担当授業科目名 カトウマサコ 加藤 昌子	╽┝─		担当授業科目名 カトウ マサコ 加藤 昌子			担当授業科目名 カトウ マサコ 加藤 昌子
兼任	講師	(51) 〈令和5年4月〉 学士(芸術) カラーコーディネート論(演習を 含む)	兼任	講師	(第2 を含む) (52 m) (52 m	兼任	講師	************************************	兼任	講師	(54) (54) (54) (54) (54) (54) (54) (54)
			兼任	講師	カワゲチ から 川口 かしみ (38) 〈令和2年4月〉 修士(学術) リーガルリテラシー	兼任	鉄師	カワゲチ から 川口 かしみ (39) 〈令和2年4月〉 修士(学術) リーガルリテラシー			
兼任	講師	が 9 15 久保田 裕美 (41) <令和5年4月> 博士 (農学) フードサービス論									
兼任	講師	14	兼任	講師	18年 ※ 141 古関 美保子 (66) (66) (67) (67) (67) (67) (77) (77)	兼任	講師	14年 ※ 約1 古関 美保子 (67) (67) (67) (67) (67) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (4	兼任	講師	コは ※和 古関 美保子 (68) (令和2年4月) 準学士 健康づくりの運動 A (体づくり の運動・体操)※
									兼任	講師	リデヤ レミ 児玉谷 レミ (25) <令和4年4月> 修士(社会学) リーガルリテラシー
									兼任	講師	コン が 小西 可豪 (33) (今和4年4月> 博士 (スポーツ健康科学) 運動栄養学演習
兼任	講師	サか"ミ ウカュキ 坂上 貴之 (65) <令和4年4月> 文学博士 食行動の心理学	兼任	講師	サカがミ 分1.14 坂上 貴之 (66) <令和4年4月> 文学博士 食行動の心理学	兼任	講師	9カカミ ウカユキ 坂上 黄之 (67) (67) (今和4年4月 > 文学博士 食行動の心理学	兼任	講師	サカがミ ウカユキ 坂上 黄之 (68) (今和4年4月> 文学博士 食行動の心理学
兼任	講師	サ井バラ リユコ 榊原 理校子 (48)  ◆和2年4月 >  文学修士   英語 I a  英語 I b  英語 I b  英語 I b	兼任	講師	サ計れ、ラ リエコ 榊原 理技子 (49) (今和2年4月> 文学修士 美語 Le 英語 Le 英語 LB	兼任	講師	サカバラ リエコ   柳原 理枝子   (60)   <令和2年4日 > 文学修士   英語-1-6   英語-1-6   英語-1-7   英   英語-1-7   英   英   英   英   英   英   英   英   英   英	兼任	講師	サルバラ   J121   榊原   理校子   (51)   (
兼任	講師	サウ 7/3 佐藤 愛子 (35) (令和3年月> 修士(体育学) 健康づくりの運動E(武道)	兼任	講師	サウ 7/3 佐藤 愛子 (36) (今和3年4月> 修士(林育学) 健康づくりの運動E(武 道)	兼任	講師	サウ 743 佐藤 変子 (37) <令和3444月> 修士(休育学) 健康づくりの運動E(武道)	兼任	講師	サウ 741 佐藤 愛子 (38) (今和32年4月> 修士 (休育学) 健康づくりの運動E (武道)
兼任	講師	サトウ /リコ 佐藤 典子 (49) 〈令和2年4月〉 体育学士 身体運動Ⅱ	兼任	講師	サウ //リコ 佐藤 典子 (50) <令和2年4月> 休育学士 身体運動Ⅱ	兼任	講師	サトラ / リコ 佐藤 典子 (51) (今和2年4月) 休育学士 身体運動Ⅱ	兼任	講師	サトゥ / リコ 佐藤 典子 (52) 〈令和2年4月〉 休育学士 身体運動Ⅱ
			兼任	講師	がけい。 東部 選子 (70) <令和2年4月> 医学博士 女性と健康	兼任	謝師	がけ レイコ 東部 屋子 (71) <令和2年4月> 医学博士 女性と健康	兼任	請師	サイパウ レイコ 東部 題子 (72) <令和2年4月> 医学博士 女性と健康
兼任	講師	ザリノジロウ 澤野 次郎 (60) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学) 災害と社会	兼任	講師	サワ/ ジ・ウ 澤野 次郎 (61) 〈令和3年4月〉 修士(社会デザイン学) 災害と社会	兼任	講師	ザワ/ デ・ロ 澤野 次郎 (62) 〈令和3年4月〉 修士(社会デザイン学) 災害と社会	兼任	講師	サワ/ ジェウ 澤野 次郎 (63) <令和3年4月> 修士(社会デザイン学) 災害と社会
兼任	講師	がずままに 芝崎 本実 (41) 〈今和3年4月〉 修士(栄養学) 菓子・バンの文化漢習	兼任	講師	ジバザキ モド 芝崎 本実 (会報3年4月> 修士(栄養学) 菓子・パンの文化演習	兼任	講師	がずき モド 芝崎 本実 (444) (全和3年4月) 修士(栄養学) 菓子・バンの文化演習	兼担に変更		

専任・ 兼担・		氏 名	専任 兼担・		氏 名	専任・ 兼担・		氏名	専任・ 兼担・		氏名
兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名  シミズ トモヒロ			担当授業科目名
		シミズ トモヒロ 清水 智弘 (38) <令和3年4月>			シミズ トモヒロ 清水 智弘 (39) <令和3年4月>			清水 智弘 (40) <令和3年4月>			清水 智弘 (41) <令和3年4月>
兼任	講師	スポーツ健康学修士 健康・スポーツ心理学	兼任	講師	スポーツ健康学修士 健康・スポーツ心理学	兼任	講師	スポーツ健康学修士 健康・スポーツ心理学	兼任	講師	スポーツ健康学修士 健康・スポーツ心理学
		シミズ フミコ 清水 文子 (48)			ジミズ フミコ 清水 文子 (49)			<sup>ジミズ</sup> フミコ 清水 文子 (50)			ジミズ フミコ 清水 文子 (51)
兼任	講師	<令和2年4月> 学士(体育学) 身体運動Ⅱ	兼任	講師	<令和2年4月> 学士(体育学) 身体運動Ⅱ	兼任	講師	<令和2年4月> 学士(体育学) 身体運動Ⅱ	兼任	講師	<令和2年4月> 学士(体育学) 身体運動II
		健康づくりの運動F(球技Ⅰ)			健康づくりの運動 F (球技 I)			健康づくりの運動F(球技Ⅰ)			健康づくりの運動F(球技Ⅰ)
		スが ヤ ケイコ 菅谷 恵子 (44)			スカ <sup>*</sup> ヤ ケイコ 菅谷 恵子 (45)			スガヤ ケイコ 菅谷 恵子 (46)			スガヤ ケイコ 菅谷 恵子 (47)
兼任	講師	< 令和4年4月> 学士 (環境情報学) 食のマーケティング	兼任	講師	<令和4年4月> 学士(環境情報学) 食のマーケティング	兼任	講師	< 令和4年4月> 学士(環境情報学) 食のマーケティング	兼任	講師	<令和4年4月> 学士 (環境情報学) 食のマーケティング
		良のマーケティング			良のマーケティング			良のマーケティング			良のマーケティング
		タカセ ケンイチ 高瀬 健一			タカセ ケンイチ 高瀬 健一			タカセ ケンイチ 高瀬 <u>健</u> 一			タカセ ケンイチ 高瀬 健一
兼任	講師	(53) <令和4年4月> 專門学校卒	兼任	講師	(54) <令和4年4月> 専門学校卒	兼任	講師	(55) <令和4年4月> 專門学校卒	兼任	講師	(56) <令和4年4月> 専門学校卒
		中国料理文化演習			中国料理文化演習			中国料理文化演習			中国料理文化演習
		9カハシ ヒロユキ 高橋 宏幸			がいシ ヒロユキ 高橋 宏幸			タカハシ ヒロユキ 高橋 宏幸	-		タカハシ ヒロユキ 高橋 宏幸
兼任	講師	(38) (38) (令和3年4月> 博士(救急救命学)	兼任	講師	(39) <令和3年4月> 博士(教急救命学)	兼任	講師	(40) <令和3年4月> 博士(救急救命学)	兼任	講師	(41) <令和3年4月> 博士(救急救命学)
XK III	OHS DIV	運動の障害と予防 救急・応急処置演習	**	DIA DIN	運動の障害と予防 救急・応急処置演習	水江	OH DIV	運動の障害と予防 救急・応急処置演習	NK III	0175 (211)	運動の障害と予防 救急・応急処置演習
											きかべき ヨウコ
											高橋 洋子 (33) <令和4年4月>
									兼任	講師	修士 (スポーツ科学) 健康づくりの運動 D (器被運 動)
		タナカ ヒデ・ハル			9th tデハル			タナカ ヒデ・ハル			タナカ ヒデ・ハル
		田中 秀治 (60) <令和3年4月>			田中 秀治 (61) <令和3年4月>			田中 秀治 (62) <令和3年4月>			田中 秀治 (63) <令和3年4月>
兼任	講師	医学博士 教急・応急処置演習	兼任	講師	医学博士 教急・応急処置演習	兼任	講師	医学博士 救急・応急処置演習	兼任	講師	医学博士 救急・応急処置演習
		9= tp3			9= t03			h- h03			h- hn-
		谷 洋子 (51) <令和2年4月>			7- LuJ 谷 洋子 (52) <令和2年4月>			9二 ヒロコ 谷 洋子 (53) <令和2年4月>			9二 ヒロコ 谷 洋子 (54) <令和2年4月>
兼任	講師	M. S. Ed (米国) アドバンスト・リーディング	兼任	講師	M. S. Ed (米国) アドバンスト・リーディン グ	兼任	講師	M. S. Ed (米国) アドバンスト・リーディング	兼任	講師	M. S. Ed (米国) アドバンスト・リーディング
					英語Ia TOEIC対策議座			英語 I a TOEIC対策講座			英語Ia TOEIC対策講座
											タブ・サ ケイコ 田 <b>総 恵子</b> (65)
									兼担	教授	<令和2年4月> Doctor of Philosophy (米国)
											持続可能な社会
H		チアシ コウイチ 千足 耕一			チアシ コウイチ 千足 耕一			₹₹% コウイチ 千足 耕一			₹₹シ コウイチ 千足_耕一
兼任	講師	(52) <令和2年4月> 博士(医学)	兼任	講師	(53) <令和2年4月> 博士(医学)	兼任	講師	(54) <令和2年4月> 博士(医学)	兼任	講師	(55) <令和2年4月> 博士(医学)
		身体運動Ⅱ			身体運動Ⅱ			身体運動Ⅱ			身体運動Ⅱ
		チョ ヒ 曹 喜			f3 t 曺 喜			₹3	-		行 t 曺 喜
兼任	講師	管 音 (45) <令和2年4月> 修士 (日本文学)	兼任	講師	9 音 (46) <令和2年4月> 修士(日本文学)	兼任	講師	<ul><li>(47)</li><li>(令和2年4月&gt;</li><li>修士(日本文学)</li></ul>	兼任	講師	管 音 (48) <令和2年4月> 修士 (日本文学)
AN CE	nu talih	朝鮮語 I a 朝鮮語 I b	AKIT.	mer sulv	朝鮮語 I a 朝鮮語 I b	- AKIE	um dili	朝鮮語 I b	AK III	ناته ص	朝鮮語 I a 朝鮮語 I b
		ドイ thル 土井 光			ドイ t加 土井 光			F' f thu			
		(28) <令和4年4月>			(29) <令和4年4月>			土井 光 (30) <令和4年4月>			
兼任	講師	学士 (文学) 西洋料理文化演習	兼任	講師	学士 (文学) 西洋料理文化演習	兼任	講師	学士 (文学) 西洋料理文化演習			

専任・	1		専任・		ı	専任・	1	1	専任・		T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		ドイ 30% 土井 善晴 (62) 〈令和2年4月〉 教育学士 食文化概論※ 食事学概論 料理学			F' 4 3 / 3 / 4 / 4 / 5 / 6 3 / 6 / 6 3 / 6 / 6 3 / 6 / 6 / 6 /			F ( 3) 70 / 1 / 2 / 1 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2			ドイ 37/M 土井 善晴 (65) 今和2年4月> 教育学士 食文化概論※ 食事学概論 料理学
兼任	講師	比較料理学 家庭料理論 倉の分析評価論 (演習を含む) 和食文化演習 (身体的調理演 習) I 和食文化演習 (身体的調理演 習) I 習) I	兼任	講師	比較料理学 家庭料理論 食の分析評価論(演習を含む) 和食文化演習(身体的調理 演習) I 和食文化演習(身体的調理	兼任	講師	比較料理学 家庭料理論 食の分析評価論 (演習を含む) 和食文化演習 (身体的調理演 習) I 和食文化演習 (身体的調理演 習) I 到 I	兼任	講師	比較料理学 家庭料理論 食の分析評価論 (演習を含む) 和食文化演習 (身体的調理演 習) I 和変く化演習 (身体的調理演 習) I
		食卓美学(演習を含む)	-		演習)II 食卓美学(演習を含む) 総合科目 トキャラ フミコ 時松 史子			食卓美学 (演習を含む) 総合科目 トキャラ フミコ 時松 史子			食卓美学 (演習を含む) 総合料目 ドイプ フミコ 時松 史子
			兼任	講師	(63) 〈令和2年4月〉 人文科学修士 中国語 I a 中国語 I b	兼任	講師	(64) 〈令和2年4月〉 人文科学修士 中國語 I b	兼任	講師	(65) 〈令和2年4月〉 人文科学修士 中国語 I a 中国語 I b
			兼任	講師	トマンク 上野子 養傷 尚代 (48) 今和2年4月> 海洋科学博士 身体運動 II	兼任	講師	トマンク じが3 産業 尚代 (49) (全和2年4月> 海洋科学博士 身体運動 II	兼任	講師	
兼任	講師		兼任	講師	が、マ /リコ 中島 紀子 (56) (今和2年4月> 修士 (文学) 日本語研究 F (人文科学)	兼任	講師	が、マ /リコ   中島 紀子   (57)   全帝和2年4月 >   修士 (文学)   日本語研究 F (人文科学)	兼任	講師	が、マ /リコ   中島 紀子   (58)   <令和2年4月>   修士 (文学)   日本語研究F (人文科学)
兼任	講師	7加5 3ウ/F 中村 容一 (54) (令和4年4月) 博士 (体育科学) 健康運動指導演習※	兼任	講師	カルラ 394F 中村 容一 (55) 〈令和4年4月〉 博士 (体育科学) 健康運動指導演習※	兼任	講師	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	兼任	講師	対45 394f   中村 容 (57)   (57)   (今和4年4月 > 博士 (体育科学)   健康運動指導演習※
			兼任	髀師	対	兼任	講師	力・カリケ 長蔵 陽一 (55) <令和2年月> 言語学博士 朝鮮語 la 朝鮮語 lb	兼任	計師	ガト 39/F 長蔵 陽一 (56) 〈令和2年4月〉 言語学博士 朝鮮暦1a 朝鮮暦1b
兼任	講師	†3 <sup>*</sup> † 779 <sup>*</sup> 名児耶 厚 (41) (全和2年4月> 博士 (情報学) 情報処理演習 I 情報処理演習 I	兼任	講師	カブヤ 799 名児郎 厚 (42) (42) (42) (42) (41) (情報学) 情主 (情報学) 情報処理演習工 情報処理演習工	兼任	講師	ナゴヤ 7799 名児耶 厚 (43) (令和2年4月> 博士 (情報学) <b>標報処理演習</b> I <b>情報処理演習 I</b>	兼任	講師	ナゴヤ 7% 名児耶 厚 (44) (今和2年4月> 博士 (情報学) <b>機程処理演習工</b> <b>情報処理演習工</b>
兼任	講師	ジナがり 7年 西中川 まき (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41)	兼任	講師	三分前** ?	兼任	講師		兼任	講師	
			兼任	講師	- ジナ ミ は - 仁利 幸 (28) - 全和2年4月 > 修士 (人文科学) 身体運動 II	兼任	講師	□分 ミネ 仁料 章 (29) <令和2年4月> 修士 (人文科学) 身体運動Ⅱ			
兼任	講師	그(計 刊サ 一宮 雅也 (41) (令和3年4月> 体育学修士 スポーツ社会学(スポーツ経営 管理学を含む)	兼任	講師	- パキ 7サヤ 二宮 雅也 (42) 〈令和3年4月〉 休育学修士 スポーツ社会学 (スポーツ 経営管理学を含む)	兼任	講師	- パヤマサヤ 二宮 雅也 (43) (令和3年4月> 体育学修士 スポーツ社会学 (スポーツ経営 管理学を含む)			
兼任	講師	37世 9   †72    沼澤 奈都子 (53)   <令和4年4月 >    家政学士    栄養教諭実践論	兼任	講師	37世 7 773 沼澤 奈都子 (54) 《令和4年4月》 家政学士 栄養教諭実践論	兼任	講師	37世 9	兼任	講師	7代 7 173 沼澤 奈都子 (56) 《令和4年4月》 家政学士 栄養教諭実践論
兼任	講師	/ザワ 対か 野澤 隆司 (46) (今和4年4月> 修士(体育学) トレニング協演習 体力測定・評価演習	兼任	講師	/ザワ 対対 野澤 隆司 (47) (今和4年4月> 修士(林育学) トレニニング論漢習 体力測定・評価漢習	兼任	講師	/ザ・ワ 分か 野澤 隆司 (48) (今和44月) 修士 (休育学) トレニング語演習 体力測定・評価演習	兼任	講師	/ザワ 分か 野澤 隆司 (今和/年4月> 修士 (林育学) トレニング強演習 体力測定・評価演習
	l	ı I	I		I	1 1	l	ı <b>İ</b>	I		I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	1 📖		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ハマシニ 月3ウコ 濱谷	兼任	講師	7475- 月3/カ 濱谷 亮子 (42) 〈令和3年4月〉 博士(医学) 応用栄養学実習	兼任	講師	ハマト リュウコ 演合 売子 (43) 〈令和3年4月〉 博士 (医学) 応用栄養学実習	兼任	講師	ハマト 月3分3 済谷 売子 (44) <令和3年4月> 博士 (医学) 応用栄養学実習
兼任	講師	パヤシ ススル 株 進 (62)       〈令和4年4月〉 準学士 臨床栄養学実習	兼任	講師	パウンスAL 林 進 (63) <令和4年4月> 準学士 臨床栄養学実習	兼任	講師	ハヤシ ススル 林 進 (64) 〈令和4年4月〉 準学士 臨床栄養学実習	兼任	講師	ハヤシ ススム 林 進 (615) (今和4年4月) 準学士 臨床栄養学実習
									兼任	計師	けがレ ヤスルレ 日本 麻精 (28) <令和4年4月> 修士 (日本語教育学) 総合日本語皿名 総合日本語皿名
兼任	講師		兼任	講師	t79 サIT       平田 早苗 (45)       〈令和5年4月〉       家政学士       フードマネージメント論	兼任	講師	179	兼任	講師	
兼任	講師	7hf7 73A 深澤 進 (47) 今和2年4月> 修士 (学術) ネットワーク社会	兼任	講師	7hf9 7AL 深澤 進 (48) (今和Z年4月) 修士 (学術) ネットワーク社会	兼任	講師	7htり ススム 深滞 進 (今和2年4月> 修士 (学術) ネットワーク社会	兼任	講師	7計9 ススム 深澤 進 〈令和244月> 修士 (学術) ネットワーク社会
						兼任	講師	7 対	兼任	講師	7/177 L15 深海 幅 (43) (全和3年4月> 博士 (文学) 日本語検定対策課座
									兼任	請師	79' イ 172 歯井 豪津子 (会和444月) 家蔵学学士 おもなむ・ホスピタリティ論 (演習を含む)
兼任	講師	75° n 14/f=10 藤生 栄一郎 (59) <令和2年4月> 修士 (体育学) 身体運動Ⅱ	兼任	講師	79." n 14/fn/ 藤生 栄一郎 (60) 〈令和2年4月〉 修士 (体育学) 身体運動 II	兼任	講師	7)** 7 1/4Fロウ 藤生 栄一郎 (61) 〈令和2年4月〉 修士 (体育学) 身体運動 II	兼任	講師	7)、 1/(fun 藤生 栄一郎 (62) 〈令和2年4月〉 修士 (体育学) 身体運動 II
									兼任	講師	がヤッツ 鎌山 新 (47) (全和4年4月) 博士 (社会学) スポーツ社会学 (スポーツ経営 管理学を含む)
兼任	講師	7번 年 別才 船曳 建夫 (71) 《令和2年4月》 Doctor of Philosophy (英國)	兼任	講師	7代* キ 外付 船曳 建夫 (7(2) (72) (72) (72) (72) (73) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74	兼任	講師	7世 キ 別オ	兼任	講師	7世・キ 9寸 船曳、建夫 (74) <令和2年4月> Doctor of Philosophy (英国) 食の比較文化論 日本と世界の食文化 総合料目
			兼任	講師	マXモ XX* は 増茂 和男 (67) 〈令和2年4月〉 修士 (学術) フランス語 IB フランス語 Ib	兼任	禁師	TXE おがす 増茂 和男 (68) (令和2年4月> 参士 (学術) フランス語目 フランス語目	兼任	禁師	TXE カバナ 増茂 和男 (69) 〈令和2年4月〉 修士 (学術) フランス語目 フランス語目
						兼任	禁師	77	兼任	計師	77
									兼任	禁師	7751 7424 松本 彰之 (35) (金和4年4月> 修士 (体育科学) 身体運動II

			職名	(年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等  担当授業科目名	兼任の別	職名	氏 名 (年 齡)  《就任 (予定) 年月>  保有学位等  担当授業科目名
講師	77'リン ローラン Mabesoone Laurent (50) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) フランス語 I a フランス語 I b									
								兼任	講師	計ト ナルコ 三角 成章 (29) 〈令和4年4月〉 修士 (文学) TOEIC対策勝直 アドバンスト・リスニング
講師	ミザ「キ 3リコ 宮崎 順子 (56) 〈令和3年月> 人文科学修士 インターネット英語	兼任	講師	<ul> <li>注押" + 刊" コ 当 当 当 当 当 当 当 当 当 当 当</li></ul>	兼任	講師	ミザ「キ 3リコ 宮崎 順子 (58) 《 <b>令和2年月</b> 》 人文科学修士 美語 I a 英語 T b インターネット英語			
講師	************************************	兼任	講師	************************************	兼任	講師	ドドト マサハル 宮本 正治 (48) 〈令和2年月〉 修士 (文学) アドバンスト・リーディング アドバンスト・ライティング メディア英語	兼任	講師	され で で で で で で で で で で で で で で で で で で
		兼任	講師	1 正 フ 章 柱	兼任	講師	4445 /リコ 宗村 典子 (70) 〈令和3年4月〉 教育学士 健康づくりの運動B(ダンス) ※	兼任	講師	は45 /リコ 宗村 典子 (71) (今和30年4月> 教育学士 健康づくりの運動B (ダンス) ※
講師	45/15: パあか 村上 晴香 (45) 〈令和4年月> 博士 (スポーツ医学) 運動栄養学演習	兼任	講師	45% ハルカ 村上 晴香 (46) (今和4年4月> 博士 (スポーツ医学) 運動栄養学演習	兼任	講師	ル5/15: パルカ 村上 晴香 (47) (全令和4年月> 博士 (スポーツ医学) 運動栄養学演習			
講師		兼任	講師	刊 7 h/ 森 彩乃 (30) (今和2 年 4 月 > 修士 (人文科学) 統計学演習	兼任	講師	刊 7ヤ/ 森 彩乃 (31) 〈令和2年4月〉 修士 (人文科学) 統計学演習	兼任	講師	刊 74/ 森 彩乃 (32) (今和2年4月) 修士 (人文科学) 統計学演習
講師	ヤザ・ワ ミ料 矢澤 美佐紀 (54) 〈令和3年4月〉 修士 (文学) 歴史のなかの女性	兼任	講師	ザ <sup>・</sup> 7 <sup>・</sup> <sup>・</sup>	兼任	講師	ヤザウ ミ料 矢澤 美佐紀 (56) 〈令和3年4月〉 修士 (文学) 歴史のなかの女性	兼任	護師	ザ 9 ミ件 矢澤 美佐紀 矢澤 575 <令和3年4月> 修士 (文学) 歴史のなかの女性
講師	†774	兼任	講師	ヤパオ 約3 安恒 佳代子 (62) (今和2年4月> 文学士 日本語研究C (ビジネス I) 日本語研究D (ビジネス II)			ヤスツト カコ       安恒 佳代子 (63)       〈令和2年4月〉       文学士       日本語研究C (ビジネス I)       日本語研究D (ビジネス II)			ヤパキ 扫コ 安恒 佳代子 (64) (今和2年4月> 文学士 日本語研究C (ビジネス I) 日本語研究D (ビジネス II)
					兼任	講師	ヤ7坊 計2 山岡 華菓子 (33) 〈令和3年月> 博士 (文学) 日本語表現技術画			
								兼任	講師	ヤッチ ユキエ 山口 雪江 (58) (今和1年4月) 教育学修士 中国語 I a 中国語 B b 中国語対策調査
	ヤモト ケジ 山本 賢二 (70) <令和2年4月> 国際学修士 中国語 I a 中国語 I b									
講師	3-コ ゼッキ-ランド Yoko Zetter lund (50) 〈令和5年4月〉 体育学修士 コーチング論(演習を含む)	兼任	講師	3-コ ゼッタ-ランド Yoko Zetter lund (51) <令和5年4月> 体育学修士 コーチング論(演習を含む)	兼任	講師	3-3 * * ' ッタ・ラント' Yoko Zetterlund (52) 〈令和5年4月〉 体育学修士 コーチング論(演習を含む)	兼任	講師	3-3 ゼッケ-ランド Yoko Zetter lund (53) 〈令和5年4月〉 休育学修士 コーチング論(演習を含む)
	Reference of the contract of t	1	10	1	1	### 2012	1世十 3月	1世年 197   1世	### 1979	1997   1970

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	75/14 tcl7/ 若月 博延 (46) 〈令和4年4月〉 修生(社会学) おもてなし・ホスピタリティ論 (演習を含む)	兼任	講師	7カ7+ ヒリブ 若月 博延 (47) 〈令和4年4月〉 修士 (社会学) おもてなし・ホスピタリ ティ論(演習を含む)	兼任	講師	75/7 ED/7 若月 博延 (48) 〈令和4年4月〉 修士(社会学) おもてなし・ホスピタリティ論 (演習を含む)			
									兼任	助手	19/ 対
						兼任		かけり A体 近畿 温和 一	兼任	助手	コンドゥ Aix 通常 運転 運転 運転 運転 運転 運転 (会報3年4月ン 学工(保育学) ウエルネス最齢 (装置を含む) 一型 大小本ス最齢 (装置を含む) 一型 大小本ス最齢 (装置を含む) 一型 大小本ス最齢 (まで 4 りの運動 (体づく 9 の運動 (が 2 りの運動 (で 2 を) で 2 りの運動 (で 2 を) で 3
						兼任					
						兼任	助手	性 3) 関 未来 (33) (31) (32) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74) (74			
									兼任	助手	執行 持足 國際 成物 (27) 《令和4年4月》 修士(國際文化交流) 英華学報館 和金文化演習(身体的顯理演 等) I 和金文化演習(身体的顯理演 等) I 中國料理文化演習
									兼任	助手	対注 十字
						兼任	助手	74 7% 古田 なつみ (28) (28) (本和3年4月) 後士(栄養学) 原剤生理学実験 運動プログラム演習 食事計画施演習			
						兼任	助手	79計、133 選達 由集子 (46) 《令和3年月》 學学士(食物栄養学) 基礎類理学爽習! 基礎類理学爽習!	兼任	助手	9計パ、13日 譲建 由美子 (47) (本部3年月) 季学士(金物栄養学) 証機理学実習I 及用類学学習I 及用類学学習I 及用類学学等

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(適年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は出出時か」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  その上で、**認可能又は周出時から変更となっている順所は表で必要としてできない。**・ 名欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の選年齢**を認入してください。
  ・ 専程、「専門職大学等は事、実事、実、例)、実み)、兼担、兼任の側に記入してください。
  ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### 【令和元年度】

### 【令和2年度】

```
採用・退職・新規担当】
有田 安那助教の退職に伴い、入門ゼミナールの担当として、 栄養士入門は、別教員が担当。
齋藤 忍教授の退職に伴い、人間理解ワークショップ (R3年度開講) の担当として後任選定中。
阿部 史准教授の退職に伴い、課題解決ゼミナール (R3年度開講) の担当として後任選定中。
加藤 暁子准教授の退職に伴い、課題解決ゼミナール (R3年度開講) の担当として後任選定中。
Mabesoone Laurent講師の退職に伴いフランス語1あり担当として、増充 和男講師を採用。
山本 賢二講師の辞退に伴い、中国語1a、中国語11を利生して、時松 上字講師を採用。
教育効果充実を図る為、英語1a、英語1bの新規担当追加として、時松 上字講師を採用。
風間 文明教授は、綿井 雅康教授のコマ数調整のため新規担当として採用。自主社会活動
コミュニケーション演習の担当として、竹ノ内 修特任教授を採用。
教育効果充実を図る為、誘書入門ゼミナールの担当として、飯村 九林准教授、石田(今村)有理准教授、曽野 麻紀准教授、野田 日出子講師、渡辺 章夫講師を採用。
日本語能力試験対策講座1、日本語能力試験対策講座1の担当として、小笠原 典子講師を採用。稲田 朋晃講師削除。
教育効果充実を図る為、TOEIC対策講座の担当として、教山 まき子講師が採用。
教育効果充実を図る為、女性と健康の新規担当追加として、齋藤 麗子講師を採用。
引く教育効果充実を図る為、女性と健康の新規担当追加として、齋藤 麗子講師を採用。
引く教育効果充実を図る為、女性と健康の新規担当追加として、齋藤 置子講師を採用。
朝鮮語1の担当として、長渡 陽一講師を採用。チョ ヒ講師は削除。
情報処理演習1、情報処理演習1の担当として、北原 俊一教授を採用。名児耶 厚講師は削除。
  [坪田·混職·新相扣当]
【科目配当上の都合による変更】
```

### 【令和3年度】

```
担当科目として「生化学実験」、「食品学実験」、「食品衛生学実験」を追加。
「ウエルネス概論(演習を含む)」、「運動生理学実験」、「健康づくりの運動A(体づくりの運動・体操)」、
「健康づくりの運動B(ダンス)」、「女性のコンディショニング管理論」、「健康づくりの運動D(器械運動)」、
「健康づくりの運動F(球技I)」、「高齢者運動指導演習」の担当に追加
「統計・機能など、「発生性など、」
小林百肋手
                        担当科目として「生化学実験」
近藤温紀助手
                       「健康づくりの連動目(ダンス)」、「女性のコンディショニング管理論」、「健康づくりの連動D(器械連動)」、「健康づくりの運動F(球技 I)」、「高齢者運動指導演習」の担当に追加「統計学演習」、「栄養指導論実習 I」、「和食文化演習(身体的調理演習) I」、「菓子・パンの文化演習」の担当に追加「基礎栄養学実験」、「応用栄養学実習」、「応用調理学実習」の担当に追加担当科目として「食事学概論」、「食文化概論」を追加「解剖生理学実験」、「連動プログラム演習」、「食事計画論演習」の担当に追加「基礎調理学実習 I」、「基礎調理学実習 II」の担当に追加科目配当上の理由により「企業に学がキャリアデザイン」、「プロアクティブ人材育成」は今年度担当なし。
杉日菜子助手
関未来助手
スペース
林綾子助手
古田なつみ助手
渡邉由美子助手
石野瑩一教授
石野宗一教授 村日配当工の理由により「企業にデかキャリアアサイン」、「フロアクティン人材育成」は今年度担当なし。
大倉哲也講師 「総合科目」の担当に追加。
風間文明教授 科目配当上の理由により「自主社会活動」は今年度担当なし。
狩野浩二教授 科目配当上の理由により「21世紀型の教育」は今年度担当なし。
(田中) 朋美教授 担当科目として「英語コミュニケーション基礎a」、「英語コミュニケーション基礎b」「英語コミュニケーション応用」を追加。
科目配当上の理由により「アドバンスト・リスニング応用」は今年度担当なし。
と後、(松尾) 優子教授 科目配当上の理由により「映画・ドラマ英語」、「TOEIC対策講座」、「アドバンスト・リーディング」は今年度担当なし。
                      sheilaCliffe教授
杉元葉子教授
田倉昭教授
竹之内修特任教授
棚谷祐一教授
中山成夫教授
福田仁教授
星野敦子教授
無公忠司教授
細谷忠司教授
飯村九林准教授
展野涼子准教授
神山真澄准教授
曾野麻紀准教授
稲田朋晃講師
仇暁芸謙師
髙田健人講師
鳥越信吾講師
中岡加奈絵講師
新嶋良恵講師
増田早哉子講師
見吉革彦講師
八鍬晶子講師
山下悠貴乃講師
渡邊孝枝講師
秋山まき子講師
荒井(田中) あさ香講師
池辺早良講師
伊澤英紀講師
日井直也講師
宇都宮由佳講師
                       「日本語検定対策講座」の担当に追加。
「アドパンスト・リスニング」の担当に追加。
「アドパンスト・リスニング」の担当に追加。
担当科目として「地域と人間生活」を追加。
担当科目として「映画・ドラマ英語」を追加。科目配当上の理由により「英語Ⅱa」、「英語Ⅱb」は今年度担当なし。
「日本語検定対策講座」の担当に追加。
宇野和講師
大友彩子講師
鴨下澄子講師
榊原理枝子講師
深澤朣謙師
船曳建夫講師
松尾夏海講師
                       「日本品検定対策調経」の担当に追加。
担当科目として「総合科目」追加。科目配当上の理由により「日本と世界の食文化」は今年度担当なし。
「英語 I a 」、「英語 I b 」、「アドバンスト・ライティング」の担当に追加
担当科目として「インターネット英語」を追加。
宮崎順子講師
山岡華菜子講師
                         「日本語表現技術皿」の担当に追加。
```

### 【令和4年度】

```
「運動生理学(生理学を含む)」は担当者変更により削除。「健康栄養学演習」は担当者変更により削除。「給食計画・実務論」は担当者変更により削除。「公衆衛生学(衛生学を含む)」は担当者変更により削除。「公衆衛生学(衛生学を含む)」は担当者変更により削除。

定年延長の辞退により退職。担当科目は別教負が担当。後任未定の科目は、開講時までに決定する。

「キャリアサポート演習」「キャリア基礎力 I」「キャリア基礎力 II」「食事学概論」「料理学」「和食文化演習(身体的調理演習) I」

「和食文化演習(身体的調理演習) II」「食卓美学(演習を含む)」の担当を追加。

専任教授として新規採用。「公衆衛生学(衛生学を含む)」「食品衛生学」「食品衛生学実験」「学校保健概論」の担当を追加。

「キャリアデザイン入門」「食とことば」の担当を追加。

「業養指導論実習 II」」は担当者変更により削除。「健康産業施設実習」の担当を追加。

利目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。「食とことば」は担当者変更により削除。

「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
池川繁樹教授
木村靖子教授
髙橋正人教授
長尾昭彦教授
名倉秀子教授
林典子准教授
村田浩子准教授
伊藤美穂講師
                           神田俊平講師菅原沙恵子助教
木下瑞貴助手
小林百肋手
安達一寿教授
池間里代子教授
大倉哲也教授
大山博幸教授
狩野浩二教授
向後朋美教授
杉元葉子教授
高谷和成教授
竹之内修教授
田倉昭教授
田総惠子教授
棚谷祐一教授
计典子教授
中村禎子教授
中山成夫教授
成谷宏文教授
羽田邦弘教授
                            「総合とミノール」の担当を追加。
特別研修(海外)のため、本年度の担当科目は他教員が担当。
定年により退職。担当科目は別教員が担当。
死亡により退職。担当科目は別教員が担当。
定年により退職。担当科目は別教員が担当。
平田智秋教授福田仁教授
布施晴美教授
松岡敬明教授
                            は年により返職。担当付は別教員が担当。
「海外語学研修」「請書入門ゼミナール」の担当を追加。
科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
「キャリアサポート演習」「キャリア基礎力Ⅰ」「キャリア基礎力Ⅱ」の担当を追加。
自己都合により退職。担当科目は別教員が担当。
科目配当上の理由により「総合科目」は本年度担当なし。
松永修一教授
松本晃子教授
綿井雅康教授
綾井櫻子准教授
飯村九林准教授
```

```
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
「生化学」の担当を追加。
石田有理准数授
据野涼子准教授
神山真澄准教授
                                       「女性の心と身体」の担当を追加。
「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
「健康介護概論」の担当を追加。
給太雅子准教授
 人見優子准教授
山口由美准教授山崎優子准教授
                                       「健康が設備調」の担当を追加。
「総合科目」の担当を追加。
「総合日本語Ⅲa」は担当者変更により削除。
稲田朋晃講師
                                     「続き日本語皿は」は担当有多度により削除。
「人間理解ワークショップ」の担当を追加。
「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
産休・育休により、本年度の担当科目は他教員が担当。
「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
岡山睦美講師
鸭下澄子講師
仇晓芸講師
武田瑞穂講師
                                     「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
「身体運動 II」の担当を追加。
「総合日本語II b」は担当者変更により削除。
科目配当上の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
科目配当出の理由により「読書入門ゼミナール」は本年度担当なし。
「書書書」思述さ十一』の担当な連加。
鳥越信吾講師
中岡加奈絵講師
野田日出子講師
山下悠貴乃講師
科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
「計畫入門ゼミナール」の担当を追加。
「総舎科目」の担当を追加。
「総舎科目」の担当を追加。
科目配当上の理由により「地域と人間生活」は本年度担当なし。
「読書入門ゼミナール」の担当を追加。
「健康産業施設実習」「キャリアデザイン入門」の担当を追加。
「運動生理学(生理学を含む)」の担当を追加。
「運動生理学(生理学を含む)」の担当を追加。
「本年度は科目担当なし。
「インターネット英語」「ビジネス英語」「映画・ドラマ英語」「英語 I a」の担当を追加。
辞任により、高橋洋子講師に変更。
「読書入門ゼミナール」「総合科目」の担当を追加。
「日本語表現玉谷レニ」「ビジネス 英語」「映画・ドラマ英語」「英語 I a」の担当を追加。
辞任により見玉谷レニ。
「リーガルリテラシー」の担当を追加。
「運動栄養学演習」の担当を追加。
「運動栄養学演習」の担当を追加。
「運動・大学学の運動・大学学の理論を通知。
自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
辞任により藤山新護師に変更。
「総合日本語面』「総合日本語面」の担当を追加。
「おもてなし、ホスビダリティ論(演習を含む)」の担当を追加。
「スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)」の担当を追加。
「身体運動 II 」の担当を追加。
「月の体学学の(スポーツ経営管理学を含む)」の担当を追加。
水島ゆめ講師
矢野景子講師
倉若美咲樹助教
相馬満利助教
伊澤英紀講師
秋山まき子講師池辺早良講師
市川ゆりえ講師
上向のり子講師
大石裕講師 加藤薫講師
川口かしみ講師
児玉谷レミ講師
小西可奈講師
高橋洋子講師
土井光講師
仁科幸講師
   -17 平勝師
- 宮雅也講師
日暮康晴講師
藤山新講師
                                     「スパーリ社会学(スパーリ経営管理学を含む)」の担当を追加。
「身体運動II」の担当を追加。
「TOEIC対策講座」「アドバンスト・リスニング」の担当を追加。
自己都合により辞任。担当科目は別教員が担当。
辞任により小西可奈講師に変更。
松本彰之講師
宫崎順子講師村上晴香講師
                                    辞任により小西可奈講師に変更。

辞任により加藤薫講師に変更。
「中国語 I b」「中国語対策講座」の担当を追加。

辞任により藤井奈津子講師に変更。
「栄養指導論実習 I 」「基礎調理学実習 II 」「運動の障害と予防」「トレーナー学演習」の担当を追加。
「栄養指導論実習 I 」「栄養指導論実習 I 」「基礎調理学実習 II 」「運動の障害と予防」「トレーナー学演習」の担当を追加。
「入門ゼミナール」「運動プログラム演習」「スポーツ社会学(スポーツ経営管理学を含む)」「健康づくりの運動 C (水泳・陸上競技)」
「野外リクリエーション演習」「健康づくりの運動 C (武道)」の担当を追加。「ウエルネス概論(演習を含む)」「運動生理学実験」
「女性のコンプイショニング管理論」「健康づくりの運動 D (器械運動)」は本年度担当なし。
山岡華草子講師
山口雪江講師
若月博延講師
河野瑠奈助手
近藤温紀助手
                                     「女性のコンティショーング管理論」「健康づくりの連動」(恭恢連制)」は本年度担当なし。
契約期間終了による辞任。
契約期間終了による辞任。
「料理学」「食事学概論」「和食文化演習(身体的調理演習)Ⅰ」「和食文化演習(身体的調理演習)Ⅱ」「中国料理文化演習」の担当を追加。
「統計学演習」「運動生理学実験」「基礎栄養学実験」「食品学実験」「救急・応急処置演習」「体力測定・評価演習」の担当を追加。
契約期間終了による辞任。
杉日菜子助手
関未来助手
關原成妙助手
高見菜津季助手
古田なつみ助手
                                       「応用調理学実習」の担当を追加。
渡邉由美子助手
```

- 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 **図可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

# (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
  - (2) 一② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				3	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	5	3	2	17	3	7	5	3	2	17	3
(7)	(5)	(3)	(1)	(16)	(3)	1					
	現在(	報告時)の	完成年度時	が状況			現在(	報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	5	3	2	17	3	7	5	3	2	17	3
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0	[ 0	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0	[ 0 1

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、翌可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、 数量審査を受審済みであり、完成年度までに就任する数員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、
  - <u>「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を配入</u>するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: $\triangle$ 1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
  - [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)
  - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	2	2
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = 17 設置時の計画(A) = 100 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') =  $\frac{3}{3}$  = 100 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

# (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	担	!当予定科目	後任	補充状況	兄	京	<b>忙辞退</b>	(未	就任)の理!	<b>±</b>		
				必修	사	門ゼミナー	ル	1								
				選択	5	栄養士入門		1								
1	助教	有田 安那	R2. 3	選択	食	事計画論演	習	1		R2.3.31退職のため就任辞退						
				選択	健児	東栄養学演	習	1			112. 0. 01 (E-1960) 7. 00 196 (E-1971)					
				選択		卒業研究		1				#=1 /=>				
		合計	(D)						後	後任補充状況の集計 (E) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c)						
Ŕ	就任を辞	はした教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(p) + (c)	①の合言	十数 (a)								
			必	修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
			選	択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
	1	λ.	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由						
			Ī	it	5	科目	計	5	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員	氏名	時期	必修・選択・自由	on 3	担当予定科目	後任	補充状	況		辞	任等	の理由		
					合計	(F)						後	<b>经任補充状況</b>	の集計	(G)	1		
		辞	任し	<b>した教員数</b>		担当科目	数の合計	(a) -	+ (b) + (c)	①の合言	†数(a	)	②の合計	十数(b)		③の合計	├数 (c	;)
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			^			選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						100	+	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -③ 上記(3) -①・(3) -② の合計

	合計(D	) + (F)				後任初	#充状況の集	計(E)+	(G)	
辞任等した教	員数	担当科目数の合語	it (a) +	(b) + (c)	①の合計	ト数 (a)	②の合計	十数(b)	③の合計	†数 (c)
		必修	1	科目	必修	1 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	4	科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
'	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	5	科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目

# (3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = —

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0

(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

#### (3) 一⑥ 定年により退職した専仟教員に対する後仟補充状況

番号	職	位	専任教	員氏名	必修・選択・自由の別 担当予定科目			後任補充	状況		辞任等の理由						
			長尾	昭彦	必修	入門ゼ	ミナール	1									
1					必修	食品衛生学 生化学 生化学実験		1	① ②								
					選択			2									
	教授				選択			3									
		受			選択	分子	栄養学	2		R4.3.31付け定年退職 (4)							
					選択	食品機能論		2									
					選択	選択 食品衛生学実験 ①											
					選択	健康栄	養学演習	1									
			選択	卒業研究		1											
	合計						後任補充状況の集計										
	辞任した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計			十数 (c)							
						必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
1			1 人		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	3	科目	選択	1	科目	
					自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
					計	9	科目	計	5	科目	計	3	科目	計	- 1	科目	

- (注)・ 定年により退職した全ての事任教員についてに記入してください。 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

定年延長の辞退による定年退職であり、他の専任教員の配当、若しくは兼任の採用により、教育課程の進行に支障が無いよう配慮してい る。 後任未定の3科目については、「生化学実験」は後期科目のため後期の開講時までに、「分子栄養学」「食品機能論」は4年次配当科目のた め、次年度までに専任または兼任で後任を選定する予定としている。 学生に対しては、新総合教育システム(ユニパーサルパスポート)に「時間割・担当変更一覧」を掲載し、周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成31年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

# 7 その他全般的事項

### <人間生活学部 健康栄養学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

#### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

十文字学園女子大学全学委員会通則規程(別添資料 1)に定められた全学委員会として、全学FD委員会を設置 している。

全学FD委員会の構成は、委員長は学長または学長が指名する教職員とし、(1)学長、(2)専任教員2名、(3)大学院のFD委員会において選出された者1名、(4)その他委員長が必要と認めた者で構成しているが、活動の活性化及び各教員の理解を深めるため、(2)及び(3)の選出については各学科から1名を選出している。

令和3年度は人間福祉学科の教員が委員長を務め、事務局の担当者を含め計15名(教員11名、職員4名)で運営された。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

令和3年度は全5回開催した。

第1回 令和3年6月3日(木)-6月9日(水) 教員出席者 11人(メール開催) 第2回 令和3年6月24日(木) 教員出席者 10人(Z00M開催) 第3回 令和3年11月25日(木) 教員出席者 9人(Z00M開催) 第4回 令和4年1月20日(木) 教員出席者 8人(Z00M開催) 第5回 令和4年3月10日(木) 教員出席者 9人(Z00M開催)

- c 委員会の審議事項等
  - 十文字学園女子大学全学委員会通則規程により、全学FD委員会は次の事項を審議し、必要な事項を処理している。
    - (1) FDに係る研修会等の実施に関する事項
    - (2) 大学、大学院が行うFDに係る活動の連絡・調整に関する事項
    - (3) 授業評価等 F D 係る調査、研究に関する事項
    - (4) その他本学のFDに関する事項

#### ② 実施状況

a 実施内容

全学FD委員会が令和2年度に実施したFD活動は以下の通り。

- (1) 授業アンケート
- (2) 授業に関する学生・教員交流会
- (3) 授業公開
- (4) 研修会
- (5) FD報告書の作成

を実施した。

- b 実施方法
  - (1) 授業アンケート

前期【 $7/31(\pm) \sim 8/12(\pi)$ 】後期【 $1/7(\pm) \sim 2/3(\pi)$ 】で、学生による授業アンケートを実施した。アンケートの自由記述に対して教員がコメントを付し、学内ネットワークに公開している。

(2) 授業に関する学生・教員交流会

令和4年2月24日 (水) に、9 学科 (全学科) より学生を選出し、FD委員を中心とする教員との交流会を開催した。

#### (3) 授業公開

令和3年11月24日(水)~12月7日(火)にかけて、原則、後期に開講した全ての授業について、授業公開を 行った。

(4) 研修会

令和4年1月12日、19日、3月3日の3回にわたって、「はじめてのルーブリック」についての講習会を実施し

(5) FD報告書の作成

令和4年に「令和3年度FD報告書」をHP上に公表する。

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - (1) 授業アンケート
    - ・令和3年度は、原則、前期は7/31(土)~8/12(木)、後期は1/7(金)~2/3(木)にアンケート実施期間を設定 した (両学期とも集中講義科目及び非常勤講師を含む。)
    - ・アンケートの自由記述に対して教員がコメントを付し、学内ネットワークで公開することで学生へのフィー ドバックを行っている。
  - (2) 授業に関する学生・教員交流会
    - ・9学科(全学科)から選出した代表学生17名と、FD委員を含む教員8名が参加した。
    - ・「ZOOM授業を振り返ろう」「困りごとを共有しよう」「ピア・サポート制度について」の3つのテーマに

いて4つのグループでディスカッションを実施し、1チーム10分で発表を行った。

- (3) 授業公開
  - ・授業公開の期間を各学科1週間、見学期間を2週間とした。公開時期を1週間とすることで公開側の負担 を

軽減し. 見学側の選択肢はこれまで通り確保(同学科でも他学科でも見学可能と)した

- ・見学方法はハイブリッド型授業の参加とし、Z00Mでの参観の場合はURLやパスワードを予め伝達した。 ・見学者は、のべ104名(教員97名、職員7名)であった。また、見学者には見学記録の提出を義務付けた。
- (4) 研修会

「はじめてのルーブリック」について、参加者は各回30名程度の参加であった。

(5) FD報告書の作成

令和4年に「令和3年度FD報告書」をHP上に公表する。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

本学では、授業の質的改善・向上を目的として、継続的に「学生による授業アンケート」を実施しており、その結果は、学内ネットワーク上で公開し学生にフィードバックしている。アンケート結果に対するコ メントや自由記述に対して回答することにより、各教員が今後の改善点を明らかにしている。昨年に引き続 き、授業開始の際、新規非常勤を中心に遠隔授業のサポート等を行っている。

また、研修会「はじめてのルーブリック」のように、FD委員会が研修会を企画し、授業改善への働きかけ を行っている。

平成23年度より、全学委員会通則規程に基づき設置された教員評価委員会のもと、教員評価規程(別添資 料2)に則って、教育、研究、社会活動、学務の4領域を対象として教員評価を実施している。各教員の個 人努力を喚起し、授業改善はもとより、教員の資質の維持向上を図るよう取り組んでいる。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

前述の通り

b 教員や学生への公開状況、方法等

前述の通り

(注) · 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

# (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

# ① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。) 「該当なし」

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

「該当なし」

c 委員会の審議事項等

「該当なし」

d その他

「該当なし」

- ② 審議状況
  - a 審議した内容

「該当なし」

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況 「該当なし」

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況 「該当なし」

#### 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、継続的に教育体制改革を行っており、今回の改組は第三次教育体制改革として、第一次及び第二次の成果を踏まえつつ、①学部体制の改編、②新たな教育課程を修了し卒業した学生が、社会のなかで生涯にわたり活躍していくことを想定した教育内容の構築、③既存学科の強化及び本学の伝統を活かしつつ学生募集において可能性のある新たな領域(学科)の立ち上げ、④適切な定員設定、について検討を重ねてきた。学部体制については、本学が培ってきた教育研究上の領域をより明確にし、かつ、地域社会における諸課題の探求と解決に向けて、人々との連携や多職種での協働を基盤としつつ、それぞれが培ってきた専門性を発揮しうる人材を養成するために、より有効な体制と判断し、3学部へ再編成することを決定した。そして、令和2年度に①1学部体制を3学部体制(人間生活学部、教育人文学部、社会情報デザイン学部)へ再編成する、②入学定員を適正に設定変更する、③食の領域での発展拡大のために食品開発学科を新設する、④生活情報学科とメディアコミュニケーション学科を発展的に解消して、社会学を基盤とした社会情報デザイン学科を設置する、こととして、平成31年4月に届出を行い、令和2年4月にスタートを切った。

入学生確保については、令和2年度入試においては、新たな学部学科体制のPRと定員設定の見直しに成果が出て、旧体制下において定員割れが続いていた学科についても充足する運びとなった。ただ、文芸文化学科及び社会情報デザイン学科については歩留まりの読み違えから入学定員超過率が1.3を超えてしまった。令和3年度入試においては、超過是正を念頭におきつつ、入試選抜に取り組んだが、心理学科が歩留まりの読み違えから入学定員超過率が1.3を超えた。一方で、食品開発学科、幼児教育学科、児童教育学科、社会情報デザイン学科の4学科で定員割れとなった。令和4年度入試では、全学科における適正な入学定員の確保を目指して取り組み、入学定員超過は是正できたが、健康栄養学科、幼児教育学科、児童教育学科、社会情報デザイン学科の4学科で定員割れとなってしまった。うち3学科は2年連続の定員割れとなっている。引き続き、募集・広報戦略の見直しを行うとともに、対面での実施が再開したオープンキャンパスの内容充実を図り、完成年度となる令和5年度の入学定員確保に向けて努めていきたい。

全学的なコア科目として設置した「コミュニケーション演習」は、学生の評価 (講師・授業内容) が非常に高く、また、短時間ではあるが半期毎日英語に触れることで「聞くこと」を中心とした英語運用能力の向上に役立っている。会話主体の授業形態であるため、コロナが完全に終息するまでは授業実施の方法も工夫が必要となるが、引き続き効果的なものとなるよう努めている。

- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期

令和4年11月までに公表予定。

b 公表方法

自己点検・評価委員会の編纂による報告書を毎年作成しており、大学ホームページ上に公開予定。

- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・令和3年に日本高等教育評価機構の機関別認証評価を受審し、適合認定を得た。評価結果は大学ホームページ上で公開。
  - ・次回は、令和9~10年に同機構において受審予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

# (5) 情報公表に関する事項

0	〇 設置計画履行状況報告書(令和4年度)									
a	a 公表予定の有無	〔 有		無	)					
	aで「有」の場合≫	r <b>「</b> 钿木妇	:田八丰悠。		・ 公表後2~3ヶ月以内	- 小主体2~日以降	٦			
k	o 公表(予定)時期	しし調査権	果公表後	「ケ月以内	· 公衣依2~3ヶ月以内	・ 公衣仮3ヶ月以降	J			
c	公表方法	[ ウェブ	·サイトへ0	)掲載・	その他(	)	)			
≪ æ	aで公表「無」の場合≫									
c	3 公表しない理由	[					)			

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。